

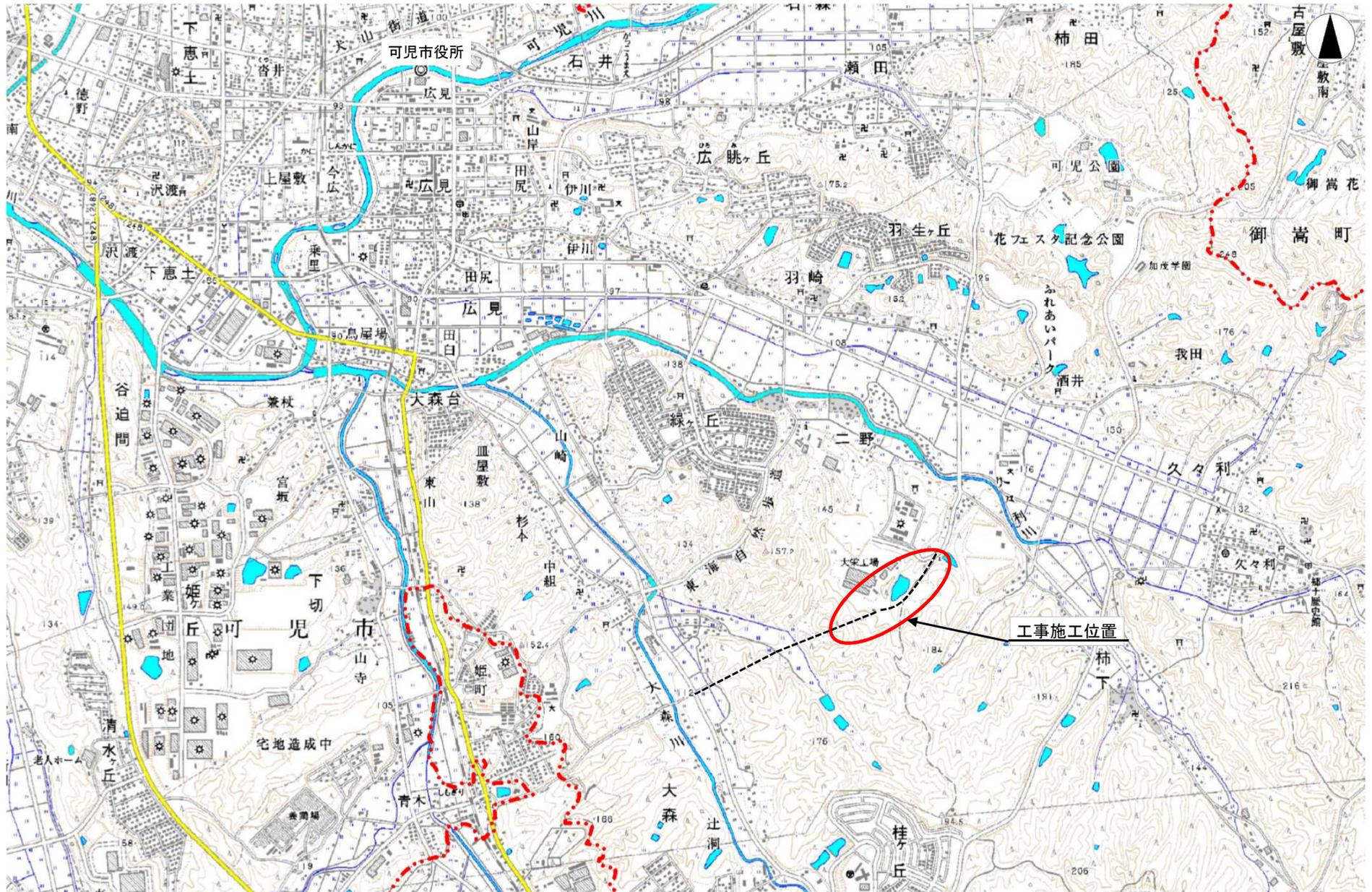
課 長	係 長	検 算	設 計

事業年度	平成 30 年度
事業種別	補助
工事番号	市 56 工- 6

工事名 平成 30 年度 市道 56 号線(二野・大森線)道路建設(1)工事

可児市 建設部 土木課

位置図



件名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
施工場所	可児市 二野 地内		
金額	円	内消費税相当額	円
理 由			
<p>本路線は、市道56号線(二野・大森線)として都市計画決定された路線であり、可児御嵩ICから二野工業団地へのアクセス道路として企業立地・広域交通の利便性の向上を目的とする道路である。</p> <p>本工事は、市道56号線(二野・大森線)の道路建設に伴う継続工事であり、既存の市道56号線の終点から580mの区間において、舗装・道路施設(防護柵等)の工事を行い、工業団地等の大型車両及び従業員等の車両の通行による近隣道路の渋滞緩和と周辺道路の安全性を確保する目的で道路工事を実施する。</p>			
概 要			
<p>土工 N=1式</p> <p>防護柵工 ガートハイク(A) L=1030m ガートハイク(B) L=179m</p> <p>舗装工 車道舗装工(A) 基層 A=4490m² 路盤工 A=2840m² 車道舗装工(B) A=567m² 歩道舗装工(A) A=1970m²</p> <p>道路付属施設工 N=1式</p>			
特 記 仕 様 書			
<p>1. 一般事項</p> <p>(1) 受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。</p> <p>(2) 受注者は、本工事が「可児市工事事業品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。</p> <p>(3) 受注者は、受注時、変更時、完成時の各時点において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム(コリンズ)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を提出し監督員の確認を受けた後に、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完了時は完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみの変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金500万円未満に変更する場合には変更時登録を行うものとする。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。</p> <p>(4) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿(指示、協議、承諾は除く)、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、所定の様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。</p>			

(5) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成 17 年法律第 51 条）」に基づく技術基準に適合する機械、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 3 年 10 月 8 日付建設省経機発第 249 号、最終改定平成 22 年 3 月 18 日付け国総施第 291 号）」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規定（平成 18 年 3 月 17 日付け国土交通省告示第 348 号）」もしくは「第 3 次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 18 年 3 月 17 日付け国総施第 215 号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械（以下「排出ガス対策型建設機械等」という。）を使用しなければならない。

排出ガス対策型建設機械等を使用できないことを監督員が認めた場合は、平成 7 年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発技術の技術審査・証明事業もしくは、建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することができるが、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

機 種	備 考
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタシャベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット （以下に示す基礎工事用機械のうちベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの： 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバーサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・ローラ類 （ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ） ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5kw 以上 260kw 以下）を搭載した建設機械に限る。
・オフロード法の基準適合表示が付されているもの又は特定特殊自動車確認証の交付を受けているもの ・排出ガス対策型建設機械として指定を受けたもの	

2. 産業廃棄物の適正処理について

(1) 受注者は、産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い、産業廃棄物関連書類の提出及び確認並びに処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認しなければならない。

(2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。ただし、建設発生土が 100m³ 未満の場合はこの限りではない。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。

3. 使用材料

(1) アスファルト再生合材について

本工事で使用するアスファルト再生合材には「ささゆりクリーンパーク溶融スラグ」を混入するものとし、使用にあたっては、「溶融スラグの土木資材への利用に関するガイドライン（可児市）」によること。

(2) コンクリート二次製品について

本工事に使用するコンクリート二次製品については、ささゆりクリーンパーク溶融スラグ混入資材を使用するものとし、施工前に溶出試験結果等の品質を証明する書類を提出し、監督員の許可を得ること。

(3) 生コンクリートについて

本工事に使用する生コンクリート（均しコンクリートを除く）については、水セメント比60%以下とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。

4. 工事施工について

(1) 契約書18条第1項第1号から5号に係る設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工を行うこと。

(2) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。

(3) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。

(4) 工事着手前に、可児市基準点（世界測地系）を用い、境界（座標）を確認すること。また、特に指示しない限り、構造物を官民境界とするため、官民境界と構造物の位置を示した図面等にて施工した構造物が民地を侵していないことを報告すること。

(5) 施工区間と現道との取付については、交通の支障とならないよう充分留意すること。

(6) 必要に応じ交通誘導警備員を配置し、安全を期さなければならない。また、夜間の安全確保についても十分な対策を施すこと。

5. 工事保険について

本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた損害）及び工事保険（保険対象：工事目的物、工事材料及び仮設物等）に加入するものとする。

6. ワンデーレスポンスの取組について

(1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。

「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

(2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。

(3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

(4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。

7. 電子納品について

「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。

8. 暴力団等による不当介入における通報義務について

- (1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱（平成22年可児市訓令甲第47号）に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
- (2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。

9. 現場代理人の兼務について

現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。

また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人又は専任でない主任技術者を兼務することができる。

1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が2,500万円未満であること。
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。

なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員が認めた場合は、兼務を取り消すものとする。現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。

10. 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材搬入、仮設工事等が開始されるまでの期間）については主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員と打ち合わせにおいて定める。

また、工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

11. 舗装版切断工に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。回収された排水については、関係機関等と協議の上、適正に処理をする。

「適正に処理」とは「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（請負業者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分性状等）を処理業者に提供することが必要である。

なお受注者は、排水処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員から請求があった場合は提示しなければならない。

12. その他

- (1) 受注者は起工測量を実施し、設計図面の照査を行い、報告書を提出すること。なお、土地の形状が大きく異なる場合は変更対象とする。
- (2) 受注者は岩掘削にて発生した岩砕は出来るだけ小さく小割（30cm以下）を行い、処分先での圧密沈下の発生の原因となる間隙を出来るだけ生じさせないように努めること。

- (3) 当該工事に使用する基準点は No.42 付近にある KBM.2 (2-06G017) H=130.175、No.87 付近にある (2-09G024) H=119.599、No.115 付近にある KBM.2 (4-19TA37) H=111.828 とする。
- (4) 建設発生土の受け入れ先の工事及び周辺工事との綿密な工程調整を行い、事業のスムーズな進捗を行うこと。また、運搬土量の管理を行うこと。
- (5) 建設発生土の大森残土処分場での処分単価は 1,300 円/m³ とする。
- (6) 建設発生土については、「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」及び「岐阜県建設発生土管理基準」に基づき管理するものとする。また、本工事の建設発生土において土壌検査を実施し、結果を監督員に報告するものとする。
- (7) 路盤施工前に路床の CBR について確認を行うものとする。
- (8) 本工事は下記工事と隣接し工事期間も重なっているため下記工事と合算により経費（共通仮設費・現場管理費・一般管理費）を算出している。

合算対象工事

「平成 30 年度 市道 56 号線（二野・大森線）道路建設（2）工事」

「平成 30 年度 市道 56 号線（二野・大森線）道路建設（3）工事」

- (9) 可児市が発注する下記合算対象工事の受注者と同一の業者が受注した場合、下記合算対象工事との合算額により積算する。

また、本工事と可児市が発注する下記合算対象工事は近接施工であるため、下記合算対象工事の受注者と同一の業者が受注した場合、現場代理人、主任技術者の兼務を認める。ただし監理技術者の兼務は認めない。なお、受注により現場代理人が兼務となった他の工事の監督員に現場代理人兼務届を提出しなければならない。

合算対象工事

「平成 30 年度 市道 56 号線交差点改良工事」

「市道 56 号線照明設備工事」

「市道 56 号線（二野大森線）道路建設に伴う配水管布設工事」

特記仕様書
(条件明示)

工事名 平成30年度市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。

なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 関連する別途発注工事あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 工種 (残土処理) <input checked="" type="checkbox"/> B. 期間 (~ H31.3)
	<input type="checkbox"/> 2. 他機関協議による工程条件あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 期間 (~)
	<input type="checkbox"/> 3. 他機関との協議状況	<input type="checkbox"/> A. 協議済機関及び内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議機関及び内容 ()
	<input type="checkbox"/> 4. 占用許可状況 ()	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 5. 建築確認	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 6. 河川区域、保全区域内作業あり	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 7. 文化財協議 (教育文化財課)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ()
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
用 地	<input type="checkbox"/> 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	<input type="checkbox"/> A. 区間 (NC ~ NO.) <input type="checkbox"/> B. 着工見込時期 () <input type="checkbox"/> C. 内容 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 工事用地の未買収	<input type="checkbox"/> A. 場所 (全区間) <input type="checkbox"/> B. 処理の見込み時期 () <input type="checkbox"/> C. 未買収地への立ち入り可否 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> A. 官有地 <input type="checkbox"/> B. 民有地 <input type="checkbox"/> C. その他 () <input type="checkbox"/> D. 別途協議
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
公 害 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> A. 騒音 () <input type="checkbox"/> B. 振動 () <input type="checkbox"/> C. 水質 () <input type="checkbox"/> D. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> A. 調査の項目 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 環境影響調査あり	<input type="checkbox"/> A. 生物・植物調査あり
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. アスベスト含有材あり <input type="checkbox"/> B. フロン回収あり <input type="checkbox"/> C. その他 ()
安 全 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 交通規制あり	<input type="checkbox"/> A. 全面通行止め <input type="checkbox"/> B. 片側通行止め <input type="checkbox"/> C. 時間制限あり ()
	<input type="checkbox"/> 2. 通学路あり	<input type="checkbox"/> A. 迂回路あり <input type="checkbox"/> B. 仮設歩道必要
	<input type="checkbox"/> 2. 交通誘導整理員	<input type="checkbox"/> A. 区間 () 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> B. 区間 () 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> C. 区間 () 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> D. 交替要員あり
	<input type="checkbox"/> 3. 鉄道等の近接作業制限あり	<input type="checkbox"/> A. 工法制限あり () <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり ()
	<input type="checkbox"/> 4. バス路線 (運行者との協議)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ()
工 事 用 道 路	<input type="checkbox"/> 1. 一般道路 (搬入路) の使用制限	<input type="checkbox"/> A. 搬入経路指定あり <input type="checkbox"/> B. 時間帯制限あり
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設道路の設置条件あり	<input type="checkbox"/> A. 一般交通供用あり <input type="checkbox"/> B. 安全施設必要 () <input type="checkbox"/> C. 路面工 () <input type="checkbox"/> D. 工事完了後存続又は撤去 () <input type="checkbox"/> E. 構造 () <input type="checkbox"/> F. 用地 (借地) <input type="checkbox"/> G. 用地 (公用地) <input type="checkbox"/> H. 用地 (その他)
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
指 定 仮 設 備	<input type="checkbox"/> 1. 仮設物の指定又は一部指定あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設構造物の転用、兼用あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 内容 ()
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()

明示項目	明示事項	制約条件等
建設発生土 建設（産業）廃棄物 関	<input type="checkbox"/> 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [場所が未確定]	<input type="checkbox"/> A. 運搬距離 () Km <input type="checkbox"/> B. 投棄料計上あり <input type="checkbox"/> C. 整地（押土、敷均、締固等）必要 <input type="checkbox"/> D. 整地（押土）必要
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [自工事へ流用]	<input checked="" type="checkbox"/> A. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> B. ストックヤード利用あり () <input type="checkbox"/> C. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> D. 運搬距離 () <input type="checkbox"/> E. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事へ流用、または処分地指定]	<input checked="" type="checkbox"/> A. 場所（大森残土処分場） () <input type="checkbox"/> B. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> C. 整地（押土、敷き均し、転圧）あり <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input checked="" type="checkbox"/> F. 運搬距離 (8.4) Km <input type="checkbox"/> G. 仮置場の用地借上費計上あり <input checked="" type="checkbox"/> H. 処分料計上あり
	<input type="checkbox"/> 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事からの流用]	<input type="checkbox"/> A. 他工事名 () <input type="checkbox"/> B. 請負者運搬あり（運搬距離 <input type="checkbox"/> C. 盛土、埋め戻し <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> F. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 5. 産業廃棄物の処理条件あり [特別管理産業廃棄物]	<input type="checkbox"/> A. 種類 () <input type="checkbox"/> B. 場所 () <input type="checkbox"/> C. 中間処理施設までの運搬距離 () Km <input type="checkbox"/> D. 処理費計上あり
	<input type="checkbox"/> 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	<input type="checkbox"/> A. 槽内洗浄必要 <input type="checkbox"/> B. 可児市環境課と打合せの必要あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 「可児市が発注する公共工事から発生する産業廃棄物適正処理について」に基づく提出・提示書類あり	<input type="checkbox"/> A. 産業廃棄物管理票（マニフェスト） <input checked="" type="checkbox"/> B. 建設発生土処理地の関係図書 <input checked="" type="checkbox"/> C. コプリス <input type="checkbox"/>
工事支障物件	<input type="checkbox"/> 1. 占用支障物件あり（電気）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月 頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 2. 占用支障物件あり（電話）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月 頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 3. 占用支障物件あり（水道）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月 頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 4. 占用支障物件あり（下水道）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月 頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 5. 占用支障物件あり（ガス）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月 頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 6. 占用支障物件あり（マンホール蓋、仕切り弁蓋等）	<input type="checkbox"/> A. 管理者による高さ調整 () <input type="checkbox"/> B. 請負者による高さ調整 ()
	<input type="checkbox"/> 7. 占用支障物件あり（その他）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 () <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
排水工関係	<input type="checkbox"/> 1. 濁水、湧水処理条件あり	<input type="checkbox"/> A. 方法 ()
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
再生材使用及び溶融スラグ	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 再生材使用指定あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. RC <input checked="" type="checkbox"/> B. アスファルト再生合材（30%再生） <input type="checkbox"/> C. アスファルト再生合材（100%再生） <input checked="" type="checkbox"/> D. 溶融スラグ使用あり () <input type="checkbox"/> E. 再生材を使用できない場合別途協議
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
その他	<input type="checkbox"/> 1. 現場発生材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () <input type="checkbox"/> B. 納入場所 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 支給材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () <input type="checkbox"/> B. 引渡し場所 ()
	<input type="checkbox"/> 3. イメージアップあり	<input type="checkbox"/> A. 仮設費 () <input type="checkbox"/> B. 安全費 () <input type="checkbox"/> C. 當繕費 () <input type="checkbox"/> D. 特別なイメージアップ ()
	<input type="checkbox"/> 4. 「可児市工事事品質証明実施要領」該当あり	<input type="checkbox"/> A. 品質証明員の配置あり
	<input type="checkbox"/> 5. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()

本工事費内訳書

平成30年度 市道56号線（二野・大森線）道路建設(1)工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土工	式	1			1号明細書	
防護柵工	式	1			2号明細書	
舗装工	式	1			3号明細書	
道路付属施設工	式	1			4号明細書	
直接工事費	式	1				
共通仮設費	式	1				
共通仮設費(率計上)	式	1				
純工事費	式	1				
現場管理費	式	1				
工事原価	式	1				
一般管理費等	式	1				
工事価格	式	1				
消費税相当額	式	1				
設計価格	式	1				

明細書

1号明細書

土工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 10,000m3未満	m3	20			1号代価表	
【施P】掘削 軟岩 オープンカット 障害無し 500m3以上	m3	1,070			2号代価表	
【施P】積込(ルース) 土砂 土量50,000m3未満	m3	1,070			3号代価表	
【施P】床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	m3	20			4号代価表	
【施P】床掘り 軟岩 オープンカット 障害無し 500m3未満 破砕除去無し 集積押土無し	m3	220			5号代価表	
【施P】埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3	100			6号代価表	
残土運搬処理 大森残土処分場 土砂	m3	40			7号代価表	
残土運搬処理 大森残土処分場 軟岩	m3	1,200			8号代価表	
計						

明細書

2号明細書

防護柵工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ガードパイプ (A)	式	1			費目行	
防護柵設置工(ガードパイプ設置工) コンクリート建込・タタキ品・Gp・Bp・2B 100mm以上 夜間無 制約無 曲線無 加算額	m	1,030			9号代価表	
防護柵プレキャスト基礎設置 L=3.0	m	566			10号代価表	
【施P】コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40(高戸) 養生無し 現場内小運搬無し	m3	51			11号代価表	
ガードパイプ (B)	式	1			費目行	
防護柵設置工(ガードパイプ設置工) 土中建込 土中建込・タタキ品・Gp・Bp・2E 100mm以上 夜間無 制約無 曲線無 加算額無し	m	179			12号代価表	
計						

明細書

3号明細書

舗装工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
車道舗装工 (A)	式	1			費目行	
【施P】基層(車道・路肩部) 1.4m以上 60mm 再生粗粒度アスコン(20) タクコトPK-4 溶融スラグ入	m2	4,490			13号代価表	
【施P】上層路盤(車道・路肩部) 瀝青安定処理材(40) 1.4m以上 100mm プライムコートPK-3	m2	2,840			14号代価表	
【施P】下層路盤(車道・路肩部) 160mm 1層施工 再生クワッチャンRC-40	m2	2,840			15号代価表	
車道舗装 (B)	式	1			費目行	
【施P】基層(車道・路肩部) 1.4m以上 60mm 再生粗粒度アスコン(20) タクコトPK-4 溶融スラグ入	m2	567			13号代価表	
【施P】上層路盤(車道・路肩部) 瀝青安定処理材(40) 1.4m以上 100mm プライムコートPK-3	m2	567			14号代価表	
【施P】上層路盤(車道・路肩部) 粒度調整碎石M-40 170mm 2層施工	m2	567			16号代価表	
【施P】下層路盤(車道・路肩部) 190mm 1層施工 再生クワッチャンRC-40	m2	567			17号代価表	
車道舗装 (C)	m2	1			費目行	
【施P】基層(車道・路肩部) 1.4m以上 60mm 再生粗粒度アスコン(20) タクコトPK-4 溶融スラグ入	m2	226			13号代価表	
歩道舗装 (A)	式	1			費目行	
【施P】表層(歩道部) 1.4m以上 30mm 再生細粒度アスコン(13) プライムコートPK-3 溶融スラグ入	m2	1,970			18号代価表	
【施P】下層路盤(歩道部) 100mm 1層施工 再生クワッチャンRC-30	m2	1,970			19号代価表	

【施P】掘削
土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 10,000m3未満

代価表

1号代価表

1 m3当り

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K					
K1					
R					
R1	運転手(特殊)				
Z					
Z1	軽油 小型ローラー バトル給油				
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 土質：土砂				
	施工方法：オープンカット 押土の有無：無し 障害の有無：無し 施工数量：10,000m3未満				
	(超低騒音型バクホ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第3次基準値) 軽油：軽油； 小型ローラー バトル給油				

【施P】掘削
軟岩 オープンカット 障害無し 500m3以上

代価表

2号代価表

1 m3当り

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K					
K1					
R					
R1	運転手(特殊)				
Z					
Z1	軽油 小型ローラー バトル給油				
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 土質：軟岩				
	施工方法：オープンカット 障害の有無：無し 施工数量：500m3以上 (ブルドーザ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)				
	軽油：軽油； 小型ローラー バトル給油				

【施P】積込(ルース)
土砂 土量50,000m3未満

代価表

3号代価表

1 m3当り

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K					
K1					
R					
R1					
Z					
Z1					
土質：土砂 作業内容：土量50,000m3未満 機種区分：標準 (バックホ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第2次基準値) 軽油 1,2号：軽油； 小型ローラー バトル給油					

【施P】床掘り
土砂 標準 無し 障害無し

代価表

4号代価表

1 m3当り

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K					
K1					
R					
R1					
Z					
Z1					
土質：土砂 施工方法：標準 土留方式の種類：無し 障害の有無：障害無し (バックホ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第2次基準値) 軽油：軽油； 小型ローラー バトル給油					

代価表

防護柵ﾌﾞﾚｯｷﾞｽﾄ基礎設置
L=3.0

10号代価表

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ﾌﾞﾚｯｷﾞｽﾄ防護柵基礎 B400*H450*L3000 埋設用孔無 連結ﾌﾞﾚｯｷﾞﾀｲﾌﾟ (相当品)	本	3,330				
ﾌﾞﾚｯｷﾞｽﾄ防護柵基礎 連結ﾌﾞﾚｯｷﾞ	個	3,330				
ﾌﾞﾚｯｷﾞｽﾄ防護柵設置工 連結ﾌﾞﾚｯｷﾞﾀｲﾌﾟ 相当品	m	10			28号代価表	
【施P】ｺﾝｸﾘｰﾄ 無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40(高炉) 養生無し 現場内小運搬無し	m3	0,500			11号代価表	
【施P】型枠 一般型枠 均しｺﾝｸﾘｰﾄ	m2	2			29号代価表	
計						
1 m 当り						

代価表

【施P】ｺﾝｸﾘｰﾄ
無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40(高炉) 養生無し 現場内小運搬無し

11号代価表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格	構 成 比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
R					
R1 普通作業員					
R2 特殊作業員					
R3 土木一般世話役					
Z					
Z1 生ｺﾝｸﾘｰﾄ 18-8-40(高炉)				30号代価表	
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 構造物種別：無筋・鉄筋構造物					
打設工法：人力打設 ｺﾝｸﾘｰﾄ規格：18-8-40(高炉)					
養生工の種類：養生無し 現場内小運搬の有無：無し					
生ｺﾝｸﾘｰﾄ：生ｺﾝｸﾘｰﾄ；18-8-40(高炉)					

代価表

防護柵設置工(ガードパイプ設置工)
土中建込 土中建込・メッキ品・Gp-Bp-2E 100m以上 夜間無 制約無 曲線無 加算額無し

12号代価表

1 m 当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ガードパイプ設置工[材工共] 標準型 土中建込 メッキ品 Gp-Bp-2E	m	1				
計						
1 m 当り						
ガードパイプ区分：標準型 積算区分：ガードパイプ設置工 代価表の当り数量：1当り代価表 施工区分：土中建込 規格仕様：土中建込・メッキ品・Gp-Bp-2E 資材計上区分：材料費+施工費 ガードパイプ材料の規格区分：標準以外(白色以外) ガードパイプ材料 土中建込：ガードパイプ 亜鉛メッキ 歩道用 Gp-Bp-2E 施工規模：100m以上 夜間補正：無 時間的制約を受ける場合の補正：無 曲線部補正：無 加算額：加算額無し 市場単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う 市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

【施P】基層(車道・路肩部)
1.4m以上 60mm 再生粗粒度アスコン(20) タックコートPK-4 溶融スラグ入

13号代価表

1 m2 当り

K	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K1	アスファルトフィニッシュ[排出ガス対策型(第2次基準値)] ホイール型・舗装幅2.4~6.0m					
K2	タイヤローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] 普通型・質量8~20t					
K3	ロードローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] マカダム・質量10~12t・締固め幅2.1m					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	運転手(特殊)					
R4	土木一般世話役					
Z						
Z1	アスファルト混合物 再生粗粒度アスコン(20) 溶融スラグ入				31号代価表	
Z2	アスファルト乳剤 PK4 タックコート用					
Z3	軽油 小型ローラー パトロール給油					

代価表

標識板設置(警戒・規制・指示・路線番号標識)
 材料有 5基以上 制約無 夜間無 耐食アルミ板2mmカプセル型

35号代価表

1基当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
道路標識設置工 標識板設置[手間のみ] 警戒・規制・指示・路線	基	1				
警戒標識 規制標識 耐食アルミ板 2mm カプセル型	m2	0.520				
計						
1基当り						
代価表の当り数量：1当り代価表						
標識板材料費の計上の有無：有						
標識板(警戒・規制・指示・路線番号)：警戒標識 規制標識；耐食アルミ板 2mm カプセル型						
標識板材料費の単位選択：「基」単位以外の材料単価						
1基当り標識板数量：数量=0.52m2						
施工規模加算：5基以上						
時間的制約を受ける場合の補正：無						
夜間作業の補正：無						
市場単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

標識板設置(案内標識[路線番号除く]) 新設
 2.0m2以上 カプセルリズム・カプセル型 10m2以上 制約無 夜間無 裏面無

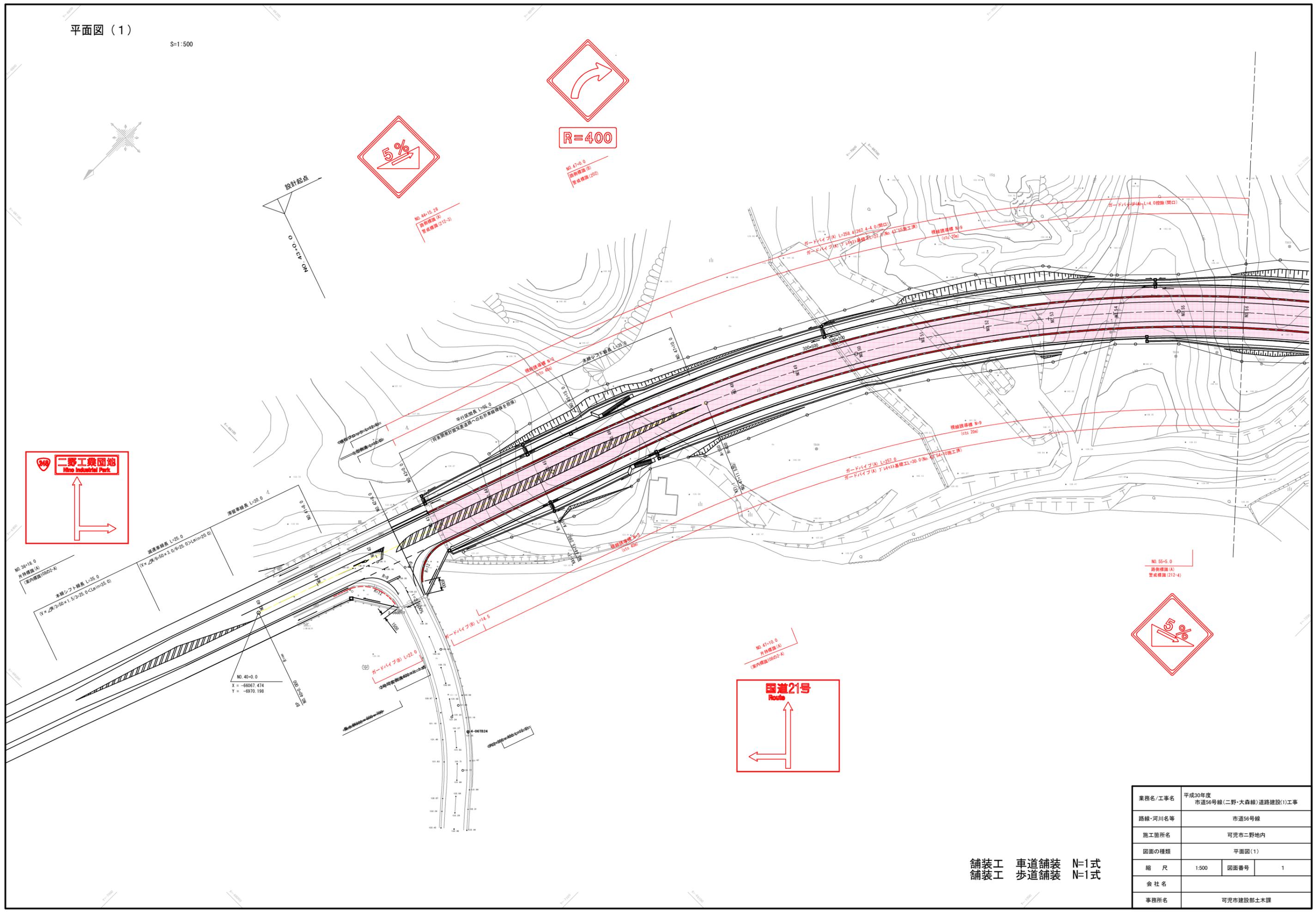
36号代価表

1m2当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
道路標識設置工 標識板設置 新設[材工共] 案内標識 カプセルリズム・カプセル型 2m2以上	m2	1				
計						
1m2当り						
代価表の当り数量：1当り代価表						
施工区分：案内標識(新設)						
工種区分：標識板設置(案内標識[路線番号除く])						
標識板の規格：2.0m2以上						
反射シートの種類：カプセルリズム・カプセル型						
施工規模：10m2以上						
時間的制約を受ける場合の補正：無						
夜間作業の補正：無						
標識板の裏面塗装：無						
取付金具の計上：計上しない(溶接型フラケット)						
市場単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

平面図(1)

S=1:500



業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	平面図(1)		
縮尺	1:500	図面番号	1
会社名			
事務所名	可見市建設部土木課		

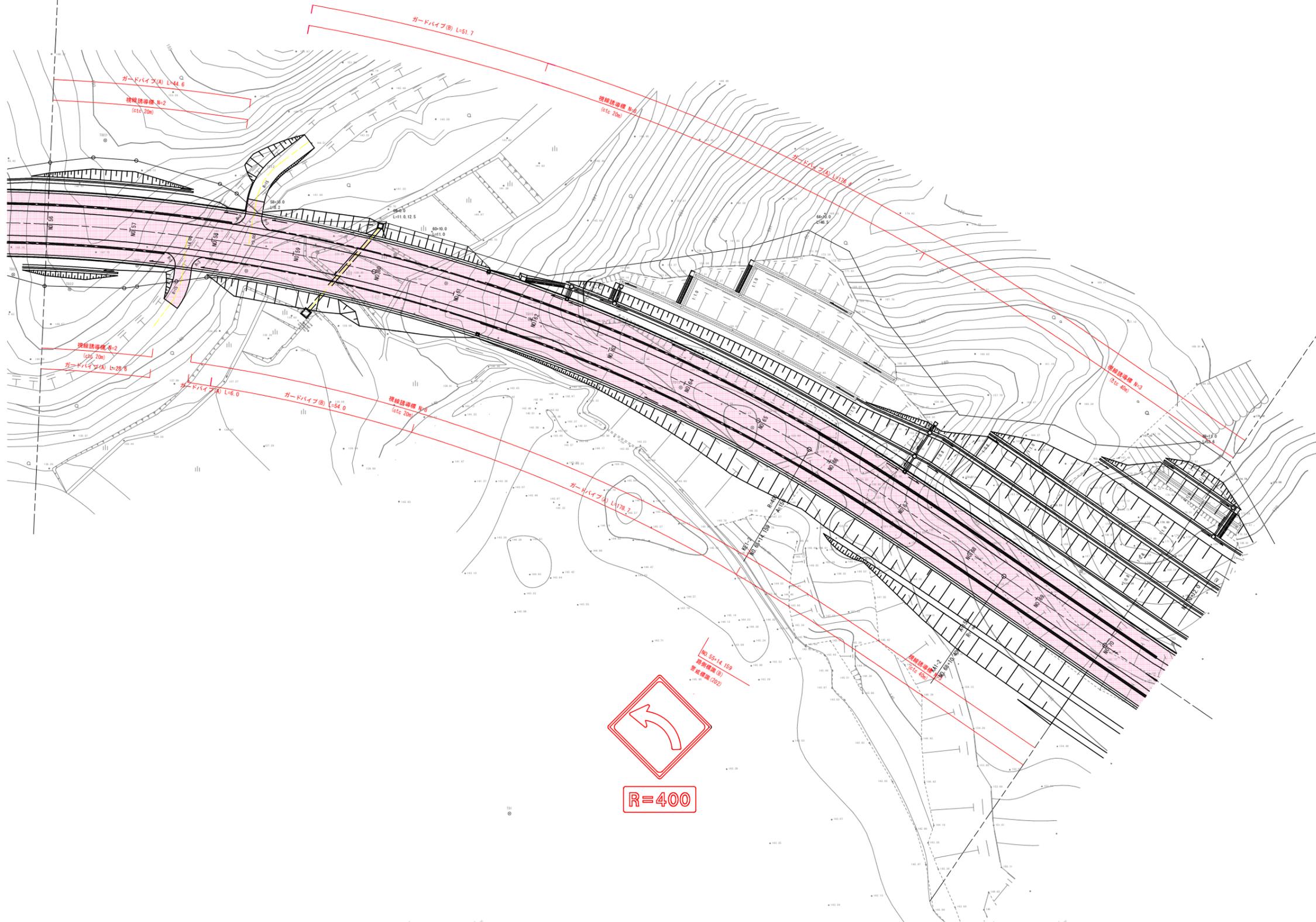
舗装工 車道舗装 N=1式
舗装工 歩道舗装 N=1式

平面図 (2)

S=1:500

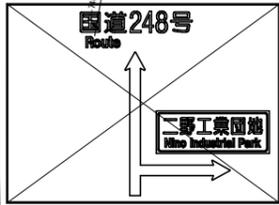


NO. 62+0.0
 埋設線路 (A)
 警報線路 (200)



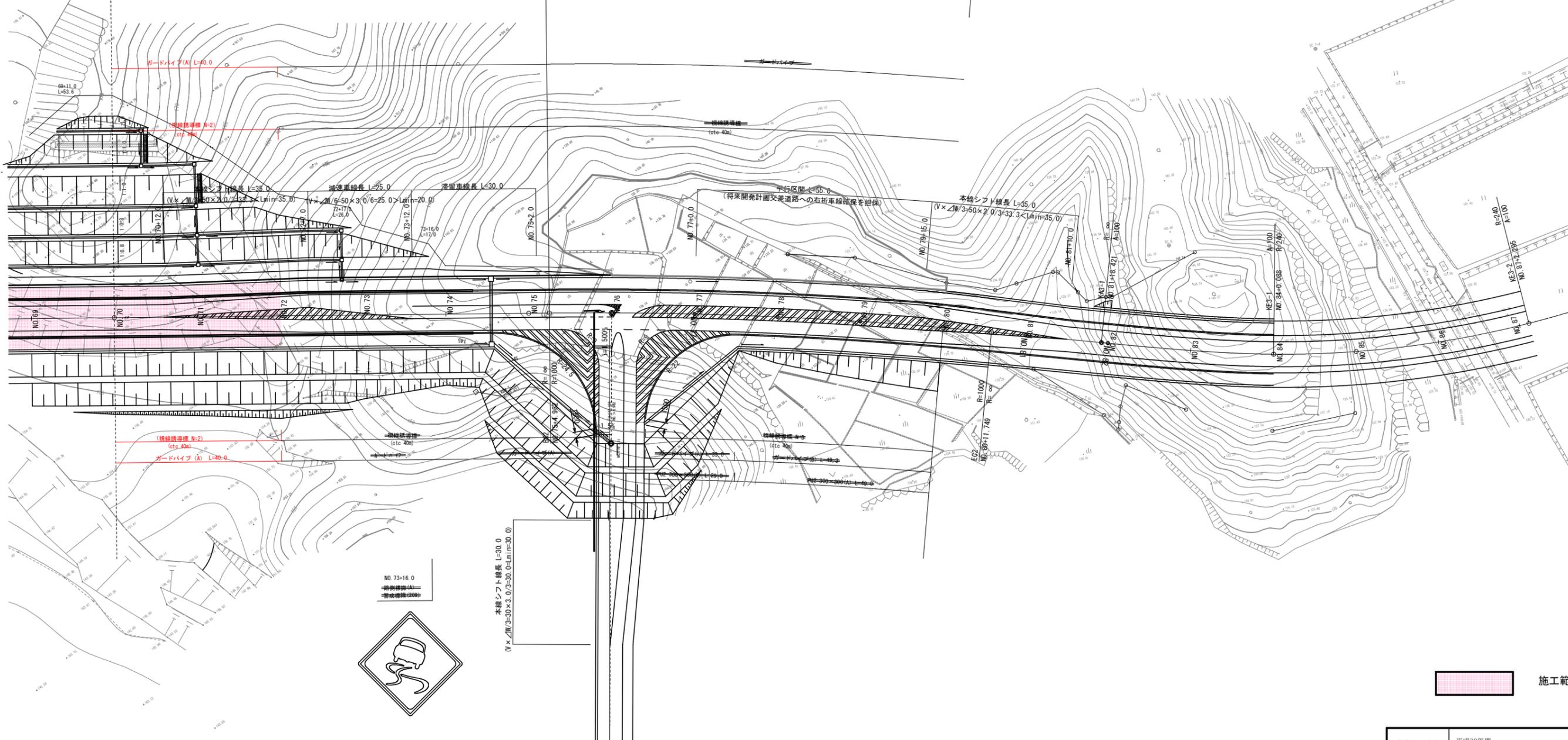
施工範囲

業務名/工事名	平成30年度 市道56号線 (二野・大森線) 道路建設 (1) 工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	平面図 (2)		
縮尺	1:500	図面番号	2
会社名			
事務所名	可見市建設部土木課		



平面図 (3)

S=1:500

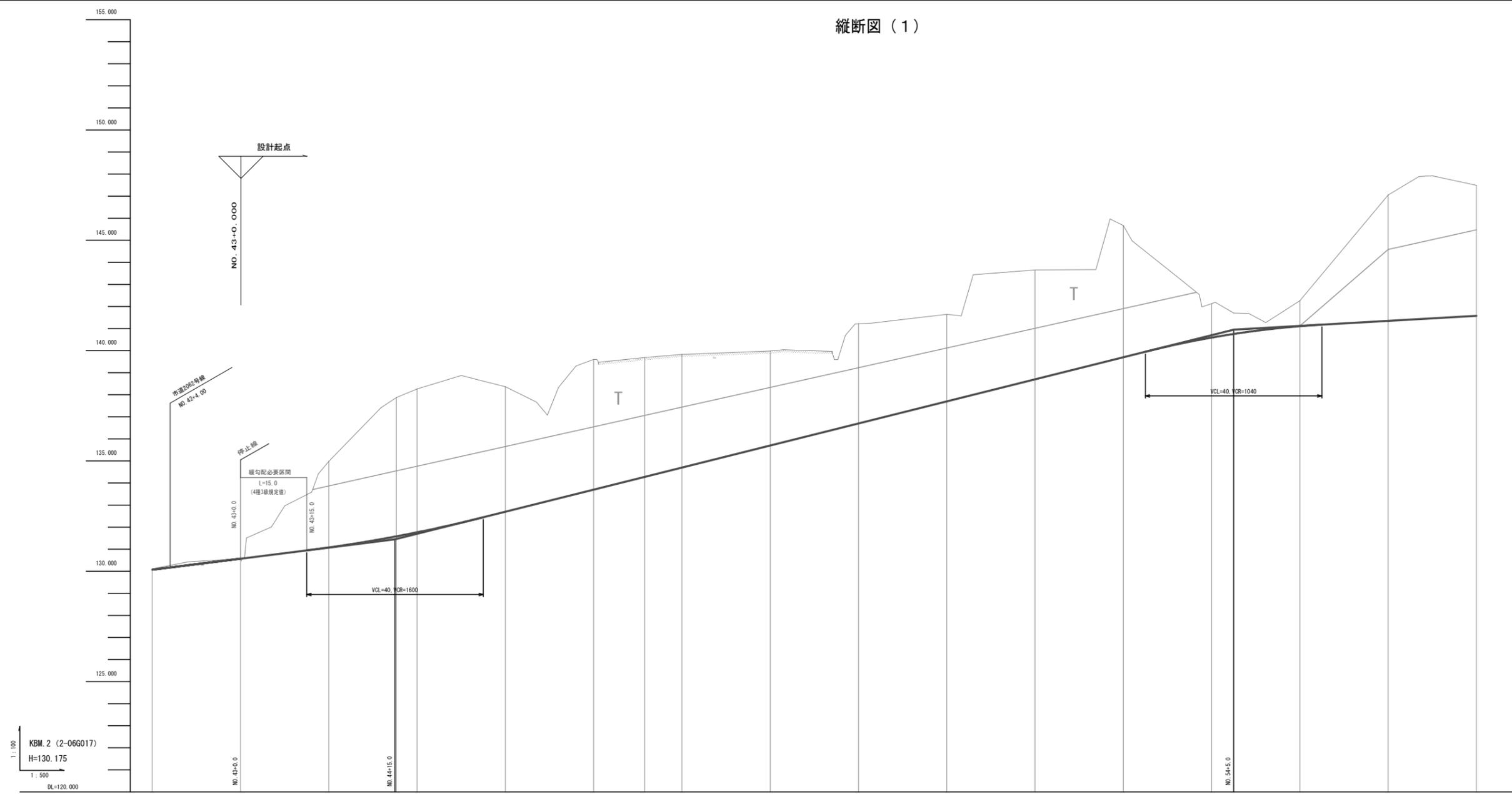


施工範囲

業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市 二野地内		
図面の種類	平面図(3)		
縮尺	1:500	図面番号	3
会社名			
事務所名	可見市 建設部 土木課		

この図面はA1を基に作成されたものである。

縦断面図(1)



1:100
KBM. 2 (2-066017)
H=130.175
1:500
DL=120.000

計画	勾配	100.570		i=2.500% L=35.000		131.445		i=5.000% L=190.000		140.945		i=1.139% L=200.000							
	盛土																		
	切土	0.00	3.90	6.79	6.50	5.67	5.91	5.41	5.14	4.29	4.53	3.95	4.96	5.98	1.53	1.16	5.71	5.92	
	計画高	130.570	131.070	131.901	131.765	132.695	133.605	134.272	134.695	135.695	136.695	137.695	138.695	139.695	140.586	141.104	141.345	141.571	141.571
地盤高	130.11	130.57	134.98	137.87	138.26	138.38	139.60	139.68	139.83	139.88	141.22	141.64	143.65	145.67	142.12	142.26	147.05	147.49	147.49
追加距離	840.000	860.000	880.000	895.290	900.000	920.000	940.000	951.530	960.000	980.000	1000.000	1020.000	1040.000	1060.000	1080.000	1100.000	1120.000	1140.000	1140.000
点間距離	20.000	20.000	20.000	15.290	4.720	20.000	20.000	11.530	8.470	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	NO.42	NO.43	NO.44	KA.1-1	NO.45	NO.46	NO.47	KE.1-1	NO.48	NO.49	NO.50	NO.51	NO.52	NO.53	NO.54	NO.55	NO.56	NO.57	NO.57
曲率図																			
横断勾配 摺付図																			
拡幅摺付図																			

土層凡例
B : 盛土
tl : 崖堆積物
T : 掘削土層
M : 軟岩

※! 想定土層線はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。

業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事
路線・河川名等	市道56号線
施工箇所名	可見市二野地内
図面の種類	縦断面図(1)
縮尺	V=1:100 H=1:500
会社名	
事務所名	可見市建設部土木課

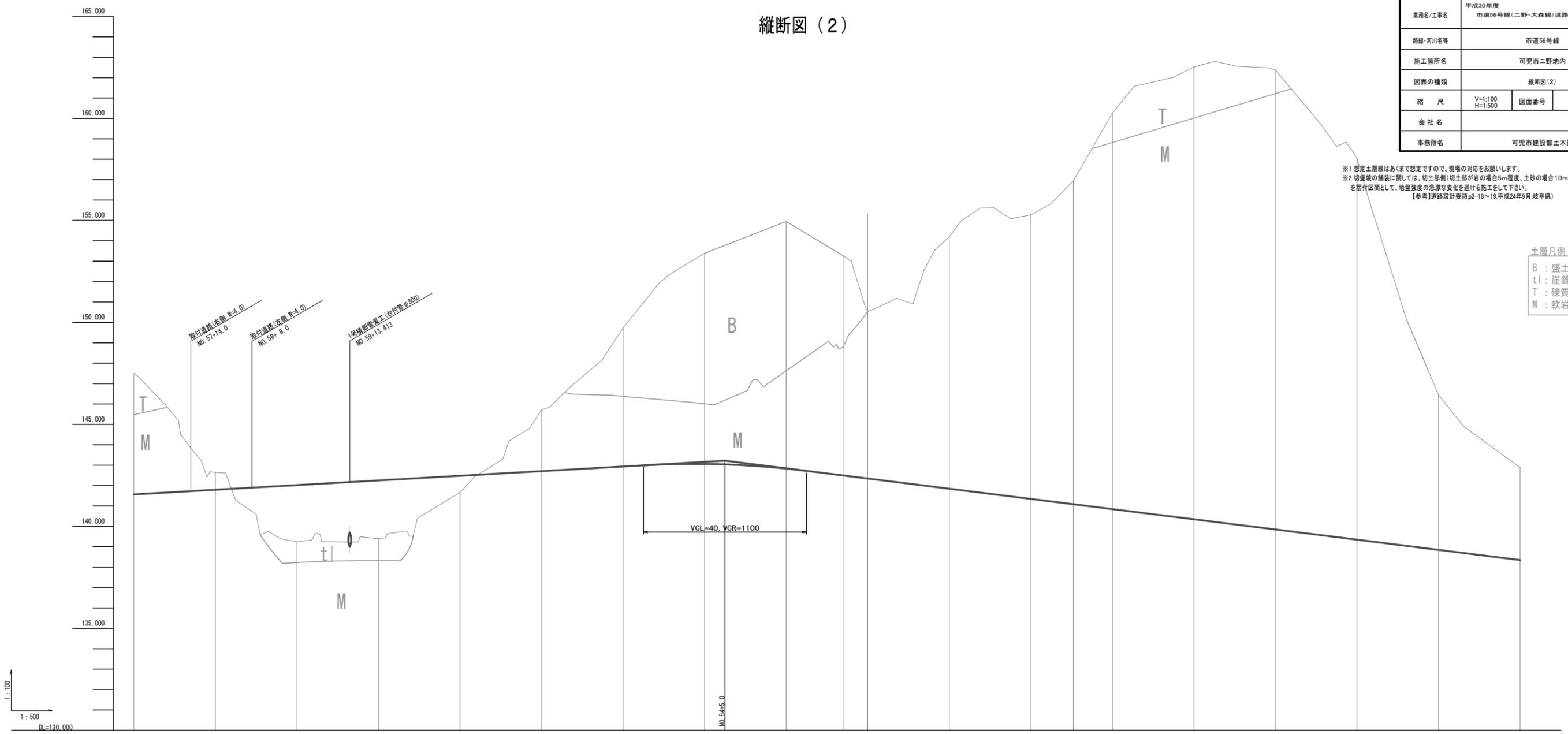
縦断面図(2)

業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	縦断面(2)		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	5
会社名			
事務所名	可児市建設部土木課		

※1 想定土層はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 切土の連続に関しては、切土部(切土部が差の場合5m程度、土砂の場合10m程度)を単位区間として、地盤強度の急激な変化を避ける施工をして下さい。
 【参考】道路設計要領p2-18~19,平成24年9月改定版

土層凡例

B	盛土
tl	崖錐堆積物
T	礫質土層
M	軟岩

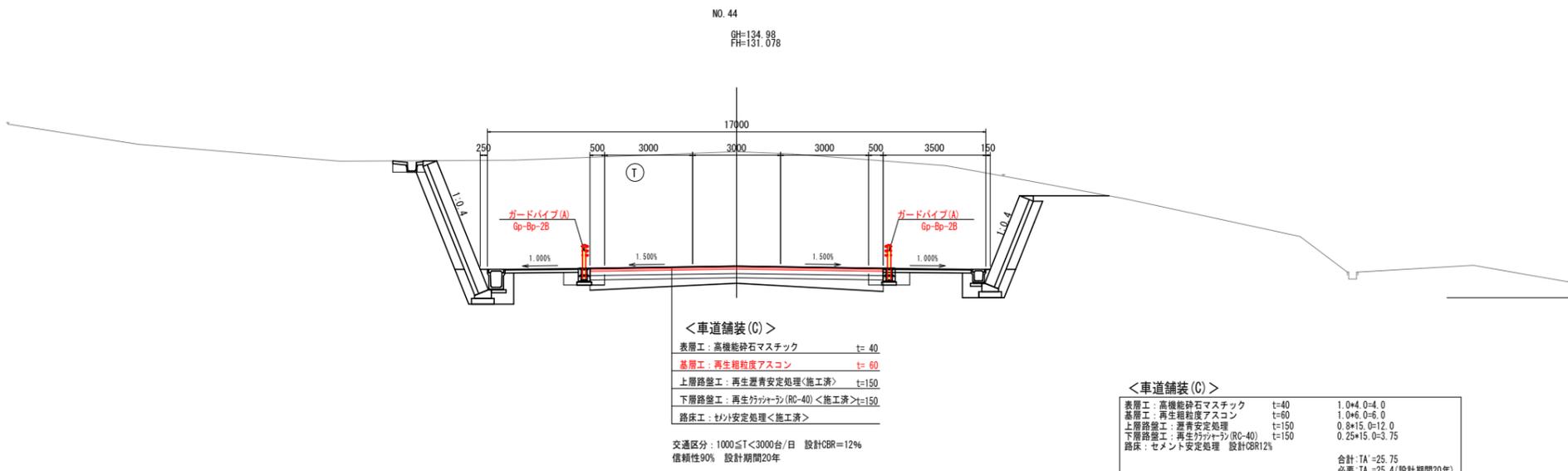
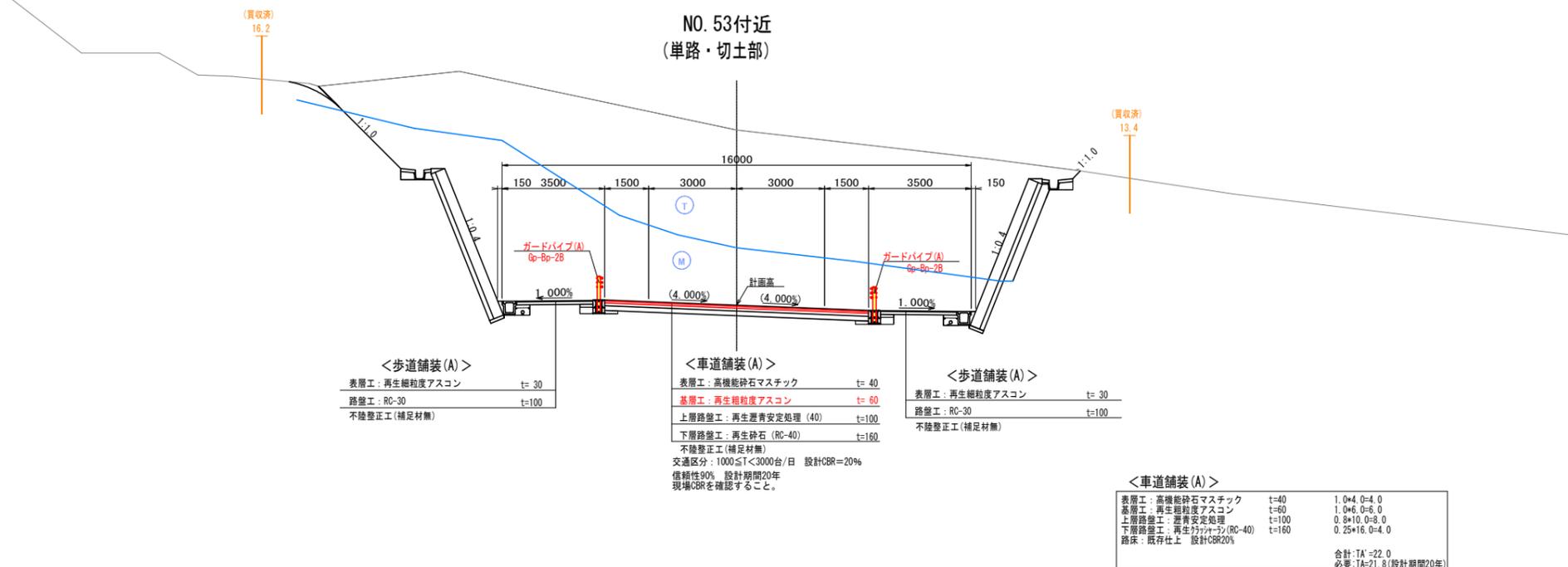


1:500
DL=130,000

計画	勾配																					
	盛土			2.46	2.78	2.86	0.82															
	切土	5.92	0.95																			
	計画高	141.57	141.79	141.97	142.02	142.25	142.48	142.71	142.93	143.03	143.28	143.47	143.62	143.72	143.87	144.02	144.17	144.32	144.47	144.62	144.77	
地盤高	147.49	142.65	139.51	139.25	139.39	141.66	146.71	149.73	153.39	154.95	153.25	150.53	154.20	155.27	156.94	160.26	162.53	162.37	158.04	146.44	142.88	
追加距離	1140,000	1160,000	1175,000	1180,000	1200,000	1220,000	1240,000	1260,000	1280,000	1300,000	1314,160	1320,000	1340,000	1360,000	1370,410	1380,000	1400,000	1420,000	1440,000	1460,000	1480,000	
点間距離	20,000	20,000	15,000	5,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	14,160	5,840	20,000	20,000	10,410	9,590	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
測点	NO. 57	NO. 58	+15.0	NO. 59	NO. 60	NO. 61	NO. 62	NO. 63	NO. 64	NO. 65	KE. 1-2	NO. 66	NO. 67	NO. 68	KA. 1-2	NO. 69	NO. 70	NO. 71	NO. 72	NO. 73	NO. 74	
曲率図																						
横断勾配 措付図																						
拡幅措付図																						

標準横断面図(1)

S=1:100



H25の舗装構成(設計10年)

<車道舗装>		
表層工: 高機能砕石マステック	t=40	1.0*4.0=4.0
基層工: 再生粗粒度アスコン	t=60	1.0*6.0=6.0
上層路盤工: 骨骨安定処理	t=100	0.8*10.0=8.0
下層路盤工: 再生リソソソ(RC-40)	t=200<施工済>	0.25*20.0=5.0
路床工: セメント安定処理 設計CBR12%<施工済>		
H25工事		
合計: TA'	=23.0	
必要: TA	=23.0(設計期間10年)OK	
必要: TA	=25.4(設計期間20年)OUT	

※1 買収済はあくまで参考値です。現場の状況を確認してください。
※2 舗装構成については、道路設計標準仕様書、道路構造令に基づいてください。
※3 信頼性の算出については、国土交通省「国土交通省の標準仕様書、土質の標準(100)種表」を参照してください。【参考】信頼性算出式: $100 - 10 \times \log(1 - \frac{CBR_{設計}}{CBR_{現場}})$

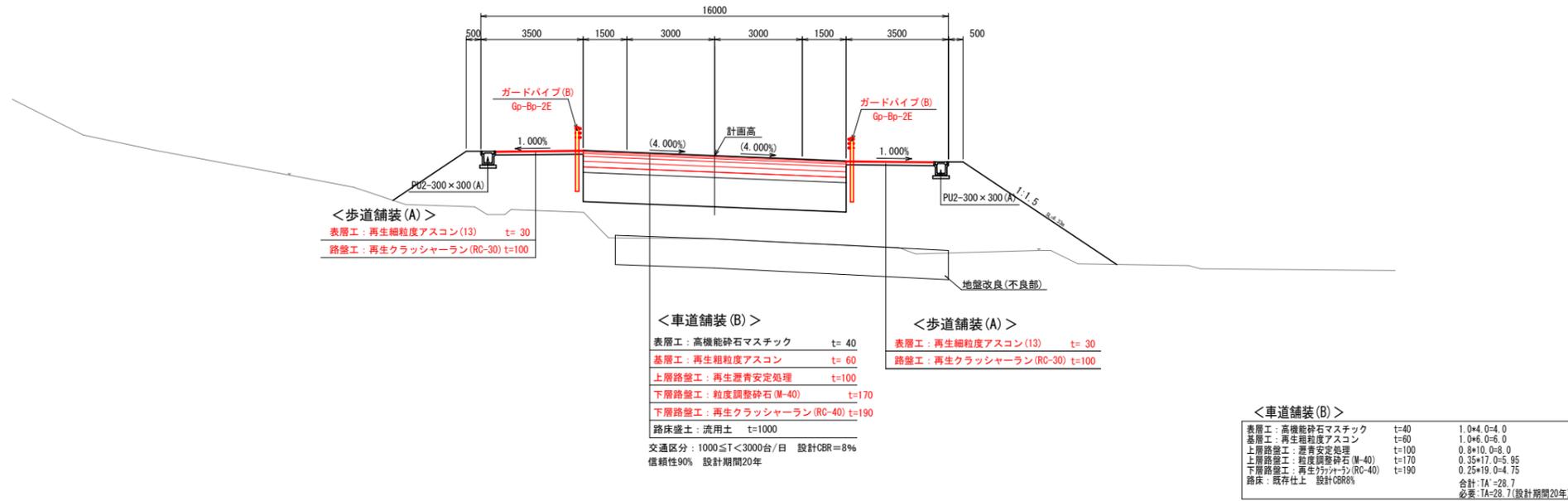
業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事
路線・河川名等	市道56号線
施工箇所名	可見市二野地内
図面の種類	標準横断面図(1)
縮尺	1:100
図面番号	6
会社名	
事務所名	可見市建設部土木課

DL=130.00

標準横断図 (2)

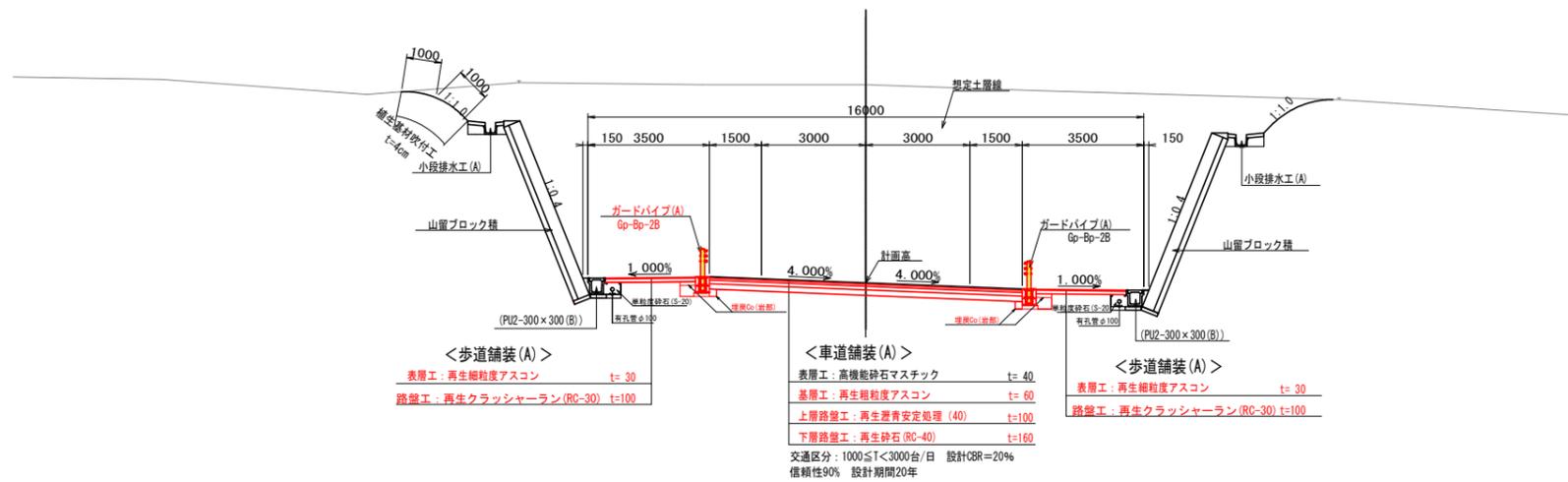
S=1:100

NO. 59付近 (盛土部)



NO. 56付近

(単路・切土部)

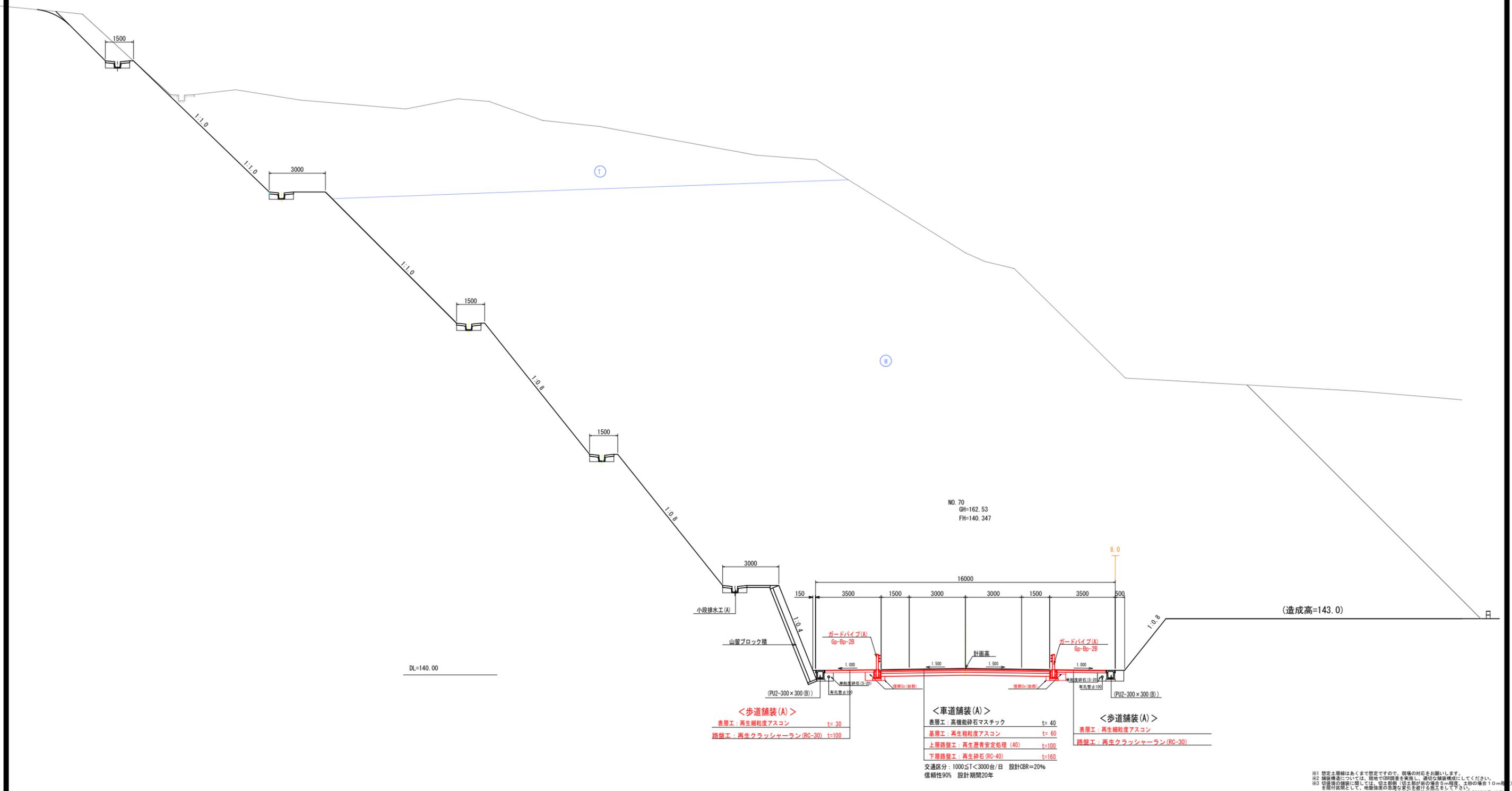


※1 想定土層はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 舗装構造については、現地でCBR調査を実施し、適切な舗装構成にしてください。
 ※3 切土部の信頼性に関しては、切土部毎 (切土部が毎の場合 5~10程度、土砂の場合 10~程度) を単位区間として、地盤強度の急激な変化を避ける施工をして下さい。
 『標準』道路設計標準 2017年7月改訂版 (第2版) 第288頁

業務名/工事名	平成30年度 市道56号線 (二野・大森線) 道路建設 (1) 工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	標準横断図 (2)		
縮尺	1:100	図面番号	7
会社名			
事務所名	可児市建設部土木課		

標準横断図 (3)

S=1:100



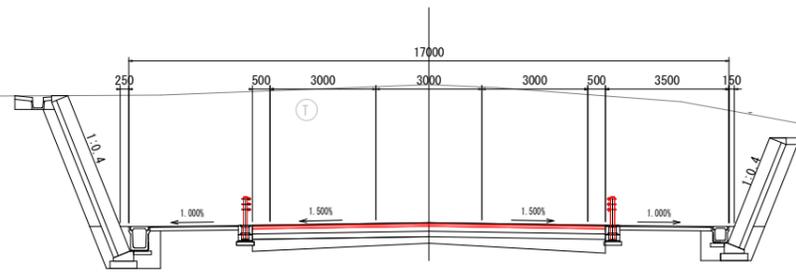
※1 想定土層はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
※2 舗装構造については、現場で300mmを基準とし、適切な舗装構造にしてください。
※3 切土等の舗装に関しては、切土部分(切土部分がある場合は5m程度、土砂の場合10m程度)を併付図面として、地盤強度の地盤調査に基づき設計をお願いします。
【参考】道路設計要領、RC-18-19、平成24年9月、経産省

業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	標準横断図(3)		
縮尺	1:100	図面番号	8
会社名			
事務所名	可児市建設部土木課		

横断図 (1)

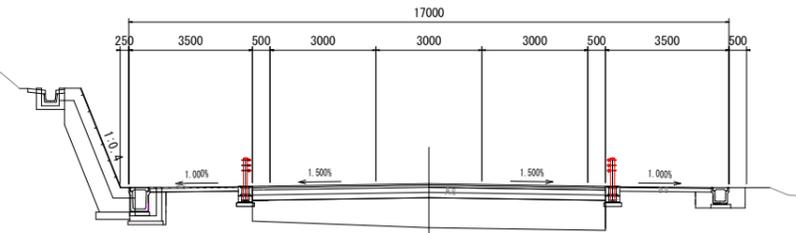
NO. 44
GH=134.98
FH=131.078

DL=130.00



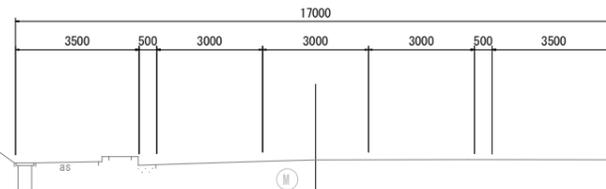
NO. 43
GH=130.57
FH=130.570

DL=125.00



NO. 42
GH=130.11

DL=125.00

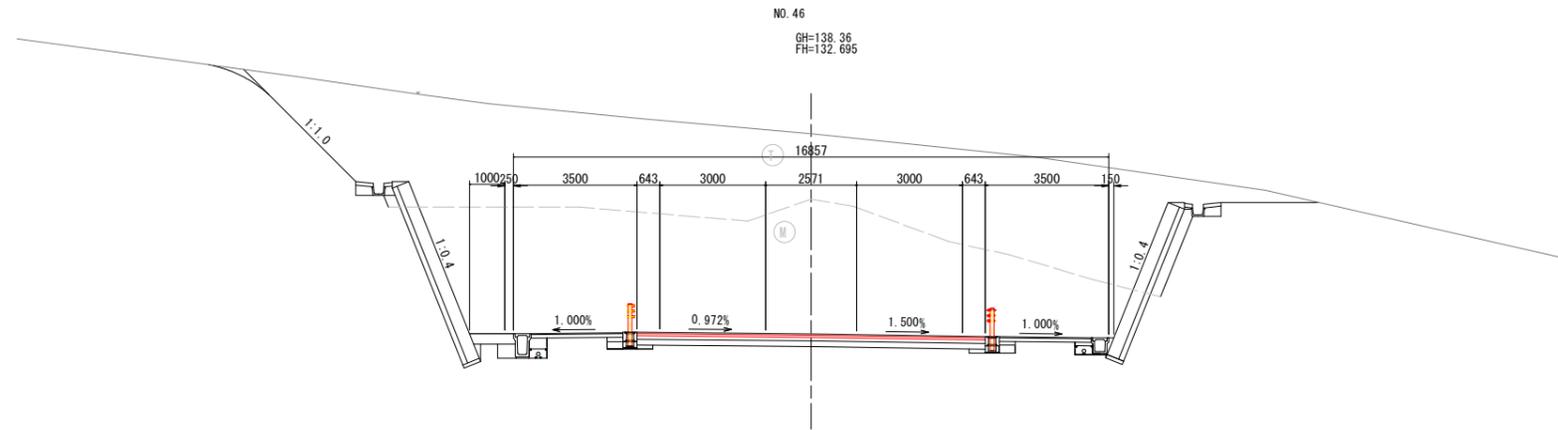


数量表凡例

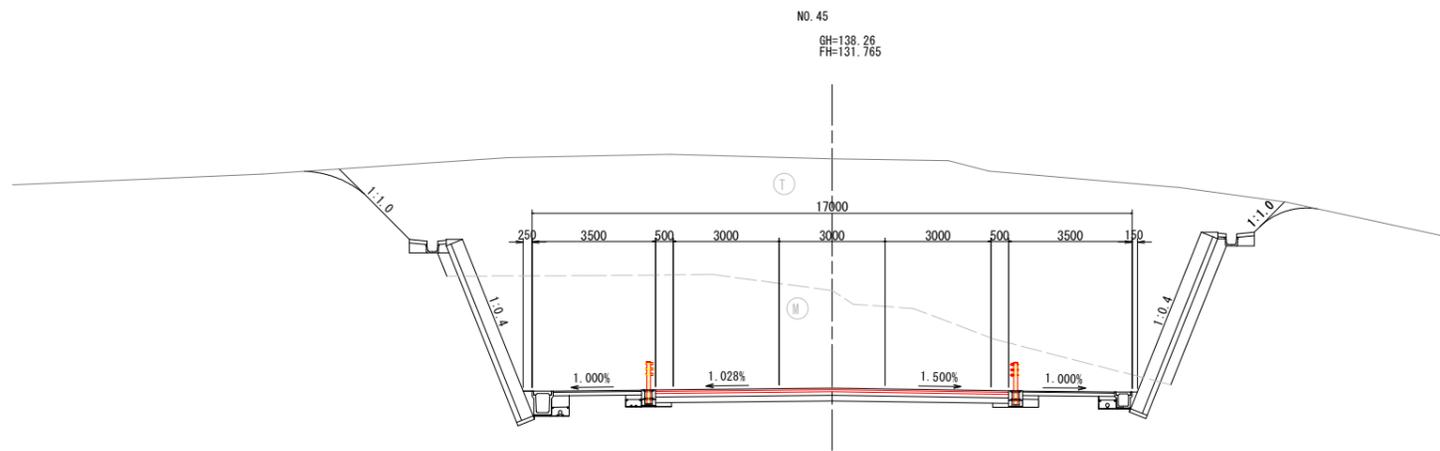
KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削 (オ-ブ)
CA	"	人力掘削
KEA	"	機械床掘
REA	"	岩床掘
KSA	"	機械埋戻
SA	"	人力埋戻
BA1	"	路体盛土
BA2	"	路床盛土

工事名	平成30年度 市道56号線 (二野・大森線) 道路建設(1)工事		
路線名	市道56号線		
施工箇所名	可児市 二野地内		
図面の種類	横断図 (1)		
縮尺	1:100	図面番号	9
会社名			
事務所名	可児市 建設部 土木課		

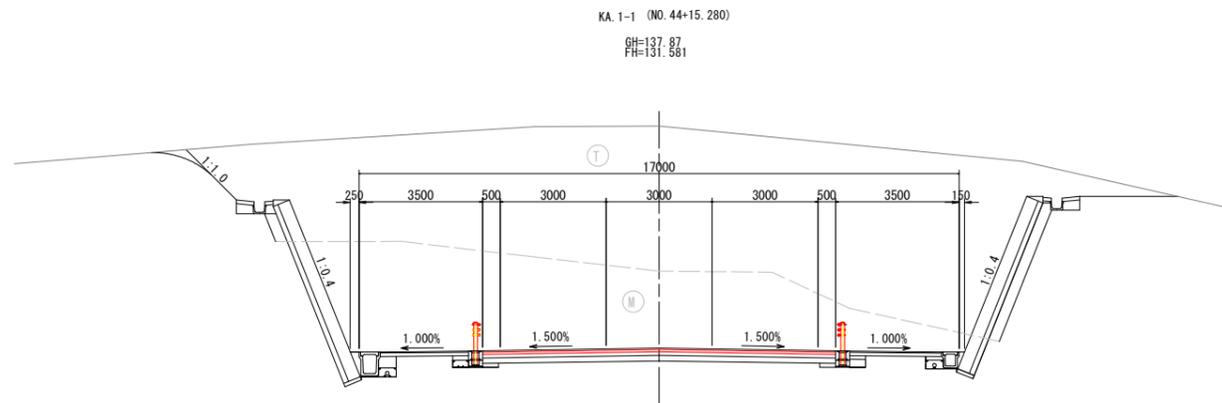
横断図 (2)



DL=130.00



DL=130.00



DL=130.00

数量表凡例

KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(オ-7')
CA	"	人力掘削
KEA	"	機械床掘
REA	"	岩床掘
KSA	"	機械埋戻
SA	"	人力埋戻
BA1	"	路体盛土
BA2	"	路床盛土

業務名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線名	市道56号線		
施工箇所名	可見市 二野地内		
図面の種類	横断図(2)		
縮尺	1:100	図面番号	10
会社名			
事務所名	可見市 建設部 土木課		

横断図 (3)

S=1:100

NO. 48
 GH=134.895
 FH=134.895

(買収済)
 14.6

(買収済)
 14.9

DL=130.00

KE 1-1 (NO. 47+11.530)
 GH=139.68
 FH=134.272

(買収済)
 15.0

15.0

DL=130.00

NO. 47
 GH=139.60
 FH=133.695

(買収済)
 15.7

(買収済)
 13.4

DL=130.00

数量表凡例

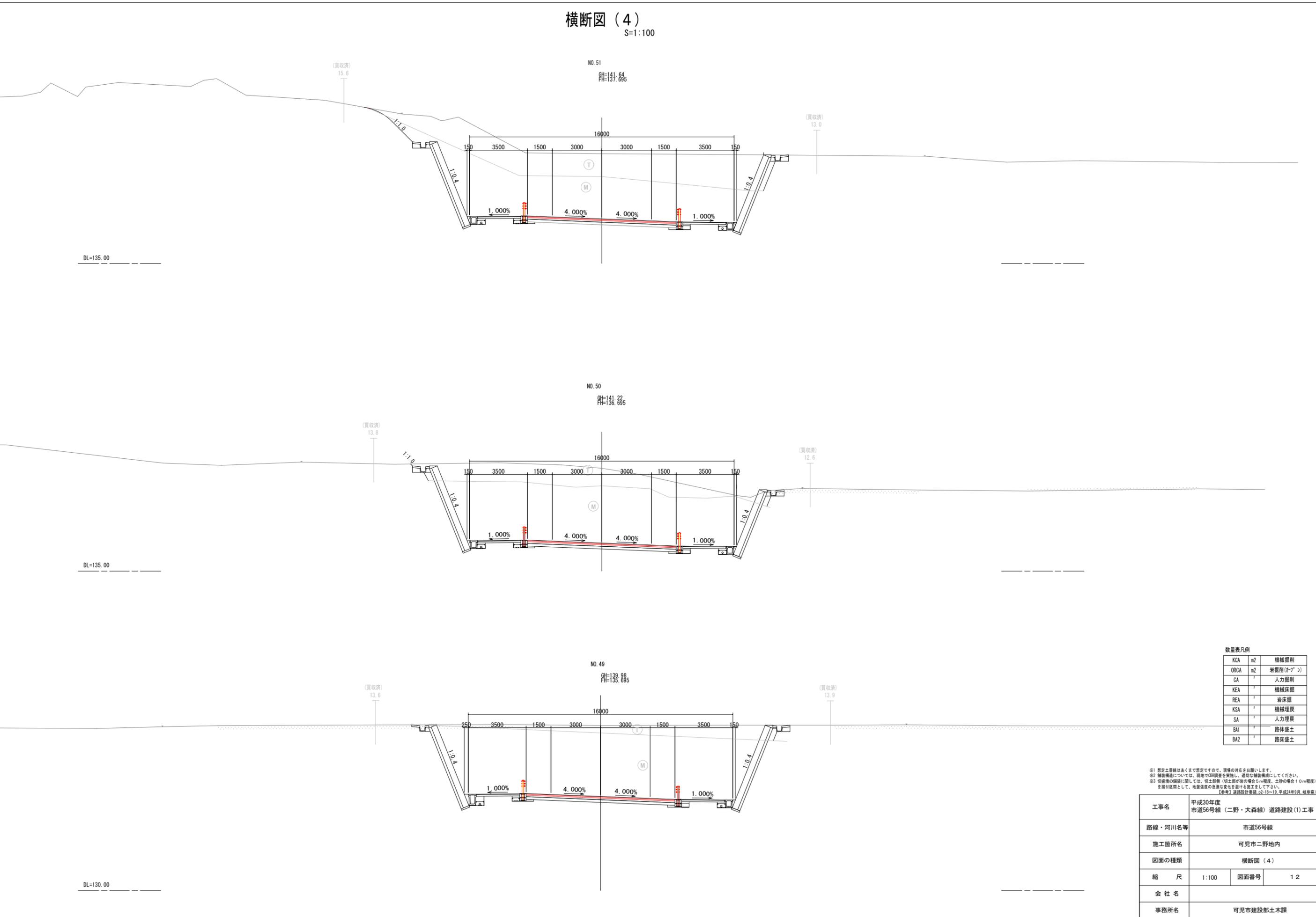
KCA	m ²	機械掘削
ORCA	m ²	岩掘削(ケ-ン)
CA	#	人力掘削
KEA	#	機械床掘
REA	#	岩床掘
KSA	#	機械埋戻
SA	#	人力埋戻
BA1	#	路体盛土
BA2	#	路床盛土

※1 想定土層種はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 舗装構造については、現地で確認を実施し、適切な舗装構成にしてください。
 ※3 切土量の補填に関しては、切土量(切土部が削の場合)と同程度、土砂の場合10m程度
 を厚み範囲として、地層強度の異なる層を埋める施工をして下さい。
 【参考】道路設計基準 07-18-19 平成24年3月 国土省

業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線) 道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	横断図(3)		
縮尺	1:100	図面番号	11
会社名			
事務所名	可見市建設部土木課		

横断面 (4)

S=1:100



数量表凡例

KCA	m ²	機械掘削
ORCA	m ²	岩掘削(1-7°)
CA	㎡	人力掘削
KEA	㎡	機械床掘
REA	㎡	岩床掘
KSA	㎡	機械埋戻
SA	㎡	人力埋戻
BA1	㎡	路体盛土
BA2	㎡	路床盛土

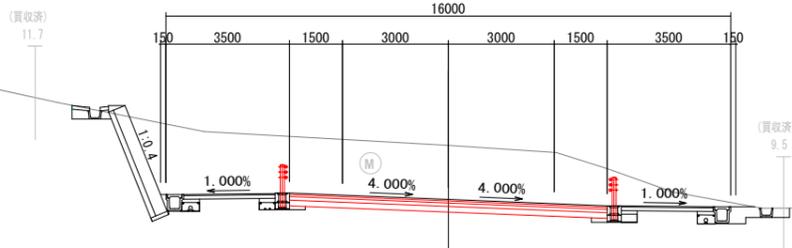
※1 想定土層はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 舗装構造については、現地でDB調査を実施し、適切な舗装構成にしてください。
 ※3 切土量の削減に関しては、切土量削減(切土量が0の場合5m程度、土砂の場合10m程度)を期待範囲として、地盤強度の余裕な量を要する施工をして下さい。
 【参考】道路設計基準、p.2-18-19、平成24年9月、国土院

工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	横断面(4)		
縮尺	1:100	図面番号	12
会社名			
事務所名	可児市建設部土木課		

横断面 (5)

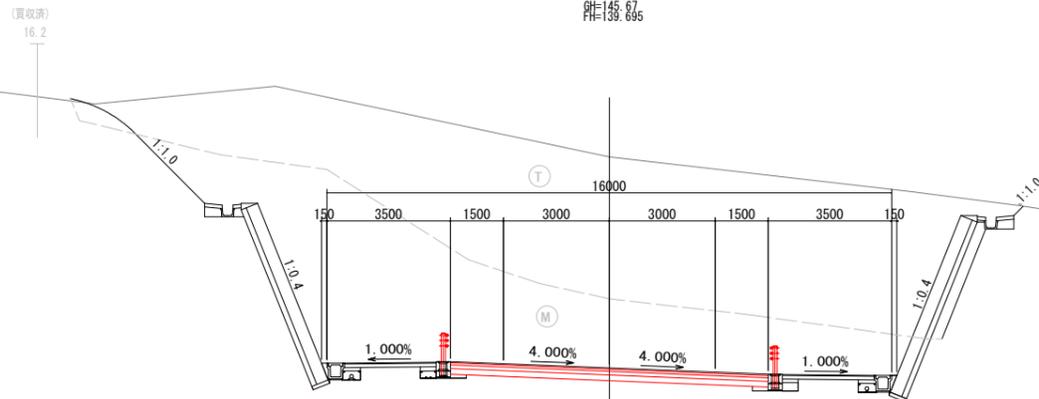
S=1:100

NO. 54
GH=142.12
FH=140.586



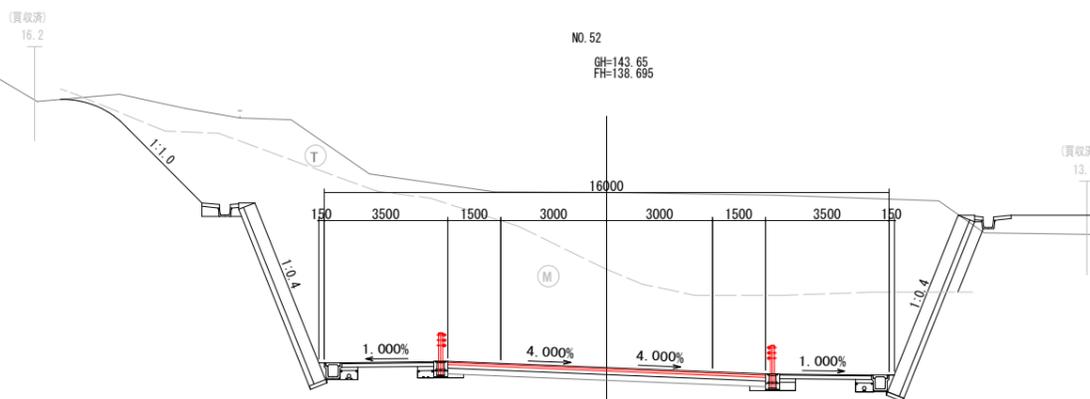
DL=135.00

NO. 53
GH=145.67
FH=139.695



DL=135.00

NO. 52
GH=143.65
FH=138.695



DL=135.00

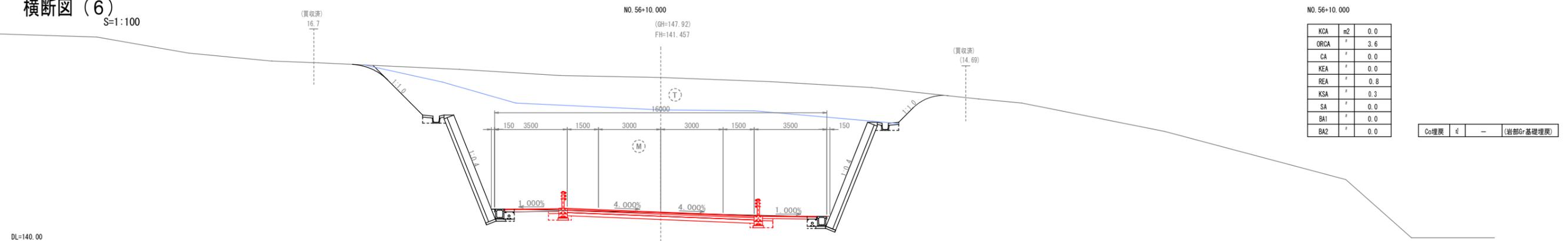
数量表凡例

KCA	m ²	機械掘削
ORCA	m ²	岩掘削(4-7°)
CA	#	人力掘削
KEA	#	機械床掘
REA	#	岩床掘
KSA	#	機械埋戻
SA	#	人力埋戻
BA1	#	路体盛土
BA2	#	路床盛土

※1 想定土層はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 舗装構造については、現地で確認を実施し、適切な舗装構成にしてください。
 ※3 切土側の掘削に関しては、切土部削(切土部削の場合5m程度、土砂の場合10m程度)を掘削区間として、地盤強度の急激な変化を避ける施工をして下さい。
 【参考】道路設計要領、p.2-18~19、平成24年9月、岐阜県

工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	横断面(5)		
縮尺	1:100	図面番号	13
会社名			
事務所名	可児市建設部土木課		

横断面(6)
S=1:100



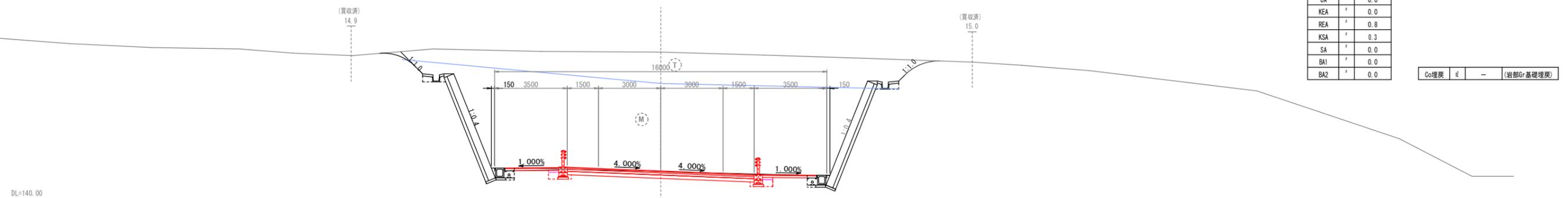
NO. 56+10.000

KCA	m2	0.0
ORCA	#	3.6
CA	#	0.0
KEA	#	0.0
REA	#	0.8
KSA	#	0.3
SA	#	0.0
BA1	#	0.0
BA2	#	0.0

Co埋戻 量 単 位 (岩部Gr基礎埋戻)

DL=140.00

岩盤線



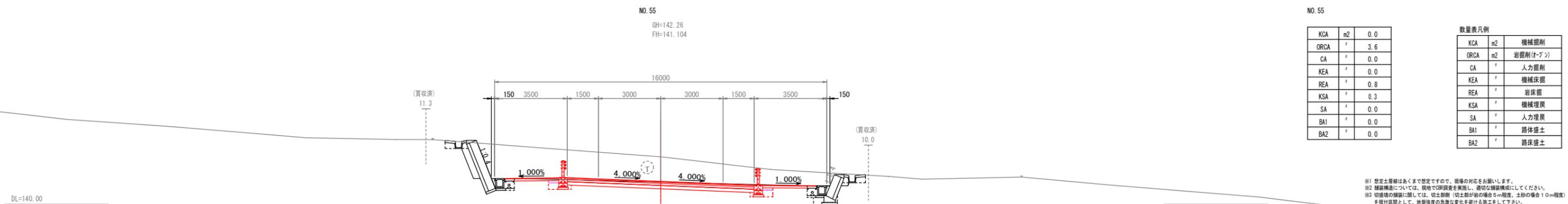
NO. 56

KCA	m2	0.0
ORCA	#	3.6
CA	#	0.0
KEA	#	0.0
REA	#	0.8
KSA	#	0.3
SA	#	0.0
BA1	#	0.0
BA2	#	0.0

Co埋戻 量 単 位 (岩部Gr基礎埋戻)

DL=140.00

岩盤線



NO. 55

KCA	m2	0.0
ORCA	#	3.6
CA	#	0.0
KEA	#	0.0
REA	#	0.8
KSA	#	0.3
SA	#	0.0
BA1	#	0.0
BA2	#	0.0

数量表凡例

KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(クレーン)
CA	#	人力掘削
KEA	#	機械床掘
REA	#	岩床掘
KSA	#	機械埋戻
SA	#	人力埋戻
BA1	#	路体盛土
BA2	#	路床盛土

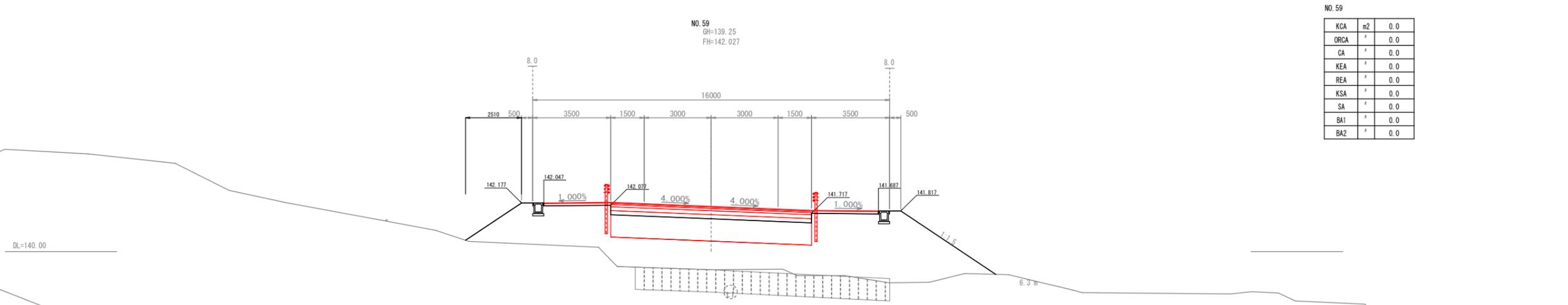
DL=140.00

岩盤線

※1 想定土層線はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 舗装構造については、現地で確認を実施し、適切な舗装構造にしてください。
 ※3 切土埋戻の量は、切土埋戻(切土埋戻の場合5m程度、土砂の場合10m程度)を算出範囲として、地盤強度の急激な変化を避ける施工として下さい。
 【参考】道路設計要領 第1-22-24 平成29年4月 岐阜県

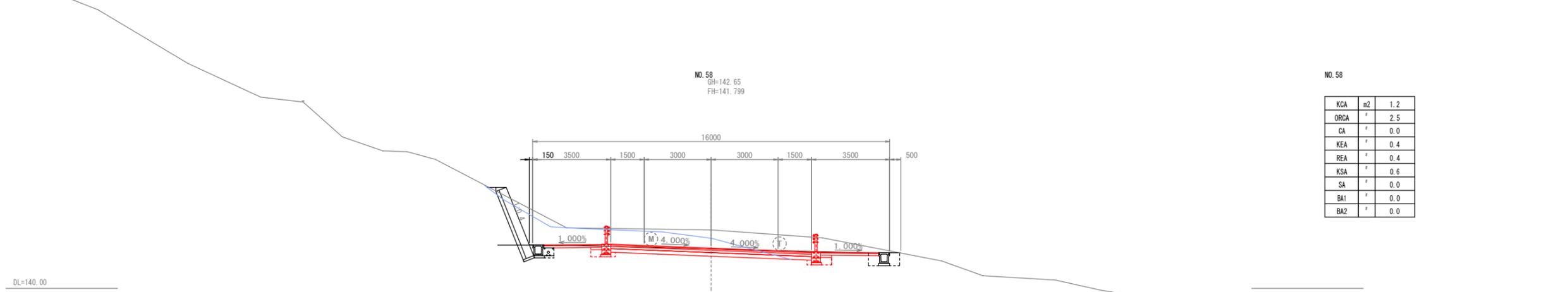
業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	横断面(6)		
縮尺	1:100	図面番号	14
会社名			
事務所名	可児市建設部土木課		

横断図(7)
S=1:100



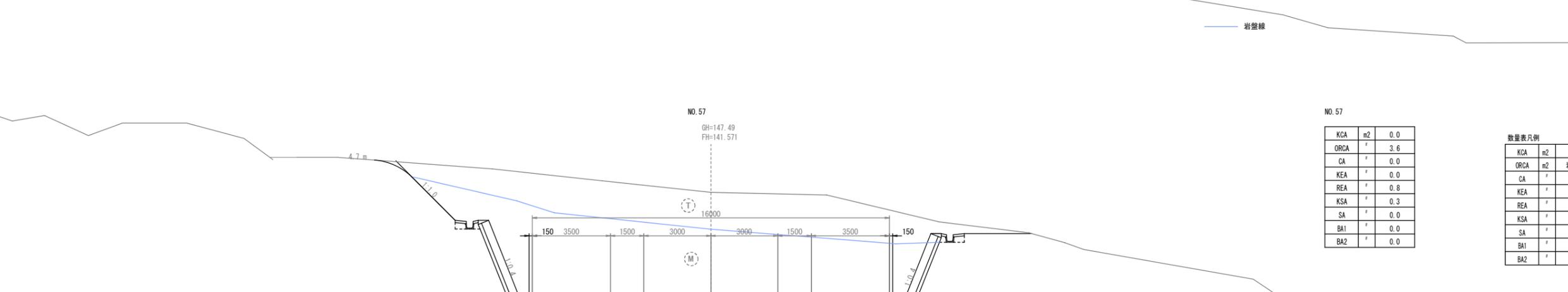
NO. 59

KCA	m2	0.0
ORCA	#	0.0
CA	#	0.0
KEA	#	0.0
REA	#	0.0
KSA	#	0.0
SA	#	0.0
BA1	#	0.0
BA2	#	0.0



NO. 58

KCA	m2	1.2
ORCA	#	2.5
CA	#	0.0
KEA	#	0.4
REA	#	0.4
KSA	#	0.6
SA	#	0.0
BA1	#	0.0
BA2	#	0.0



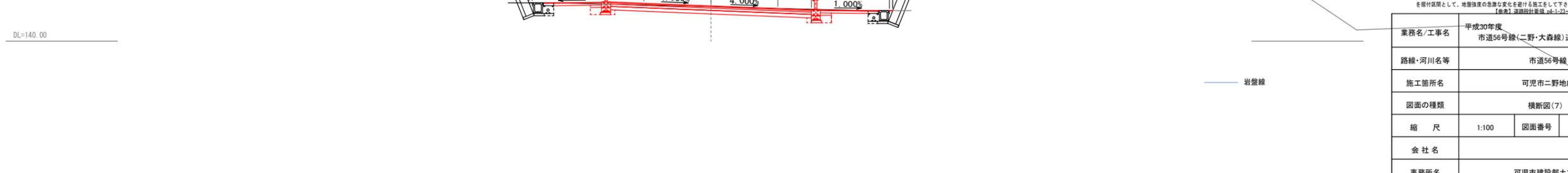
NO. 57

KCA	m2	0.0
ORCA	#	3.6
CA	#	0.0
KEA	#	0.0
REA	#	0.8
KSA	#	0.3
SA	#	0.0
BA1	#	0.0
BA2	#	0.0

数量表凡例

KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(ケブツ)
CA	#	人力掘削
KEA	#	機械床掘
REA	#	岩床掘
KSA	#	機械埋戻
SA	#	人力埋戻
BA1	#	路体盛土
BA2	#	路床盛土

※1 想定土層はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 舗装構造については、現地で確認を実施し、適切な舗装構成にしてください。
 ※3 切土等の掘削に関しては、切土部が岩の場合5m程度、土砂の場合10m程度を掘削範囲として、地盤強度の急激な変化を避ける施工をして下さい。
 【参考】道路設計要領 第1-22-24 第29号(4頁、岐阜県)

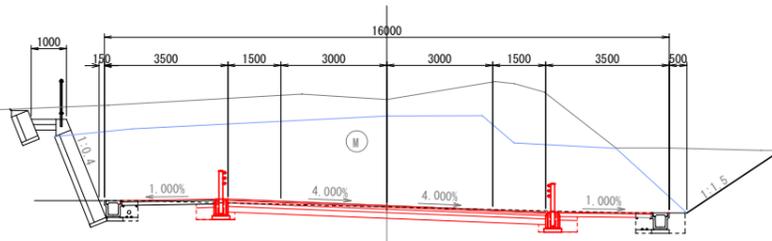


業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	横断図(7)		
縮尺	1:100	図面番号	15
会社名			
事務所名	可児市建設部土木課		

横断面図 (8)

S=1:100

NO. 62
GH=145.71
FH=142.710

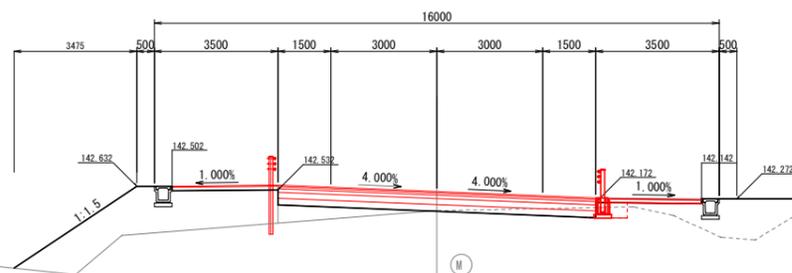


KCA	m2	0.0
ORCA	"	3.6
CA	"	0.0
KEA	"	0.0
REA	"	0.8
KSA	"	0.3
SA	"	0.0
BA1	"	0.0
BA2	"	0.0

DL=140.00

岩盤線

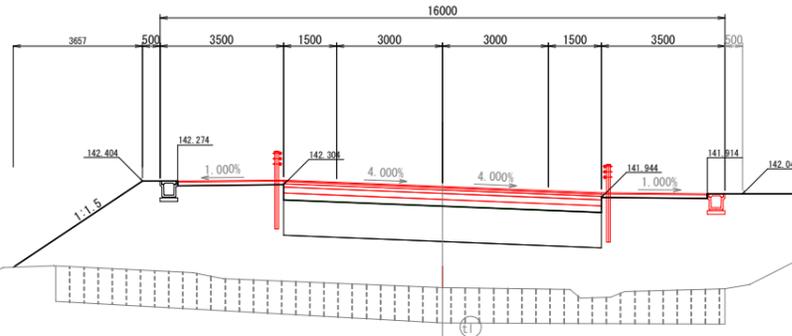
NO. 61
GH=141.66
FH=142.482



KCA	m2	0.0
ORCA	"	0.0
CA	"	0.0
KEA	"	0.4
REA	"	0.0
KSA	"	0.2
SA	"	0.0
BA1	"	0.0
BA2	"	0.0

DL=140.00

NO. 60
GH=139.39
FH=142.254



KCA	m2	0.0
ORCA	"	0.0
CA	"	0.0
KEA	"	0.0
REA	"	0.0
KSA	"	0.0
SA	"	0.0
BA1	"	0.0
BA2	"	0.0

DL=140.00

数量表凡例

KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(オープン)
CA	"	人力掘削
KEA	"	機械床掘
REA	"	岩床掘
KSA	"	機械埋戻
SA	"	人力埋戻
BA1	"	路体盛土
BA2	"	路床盛土

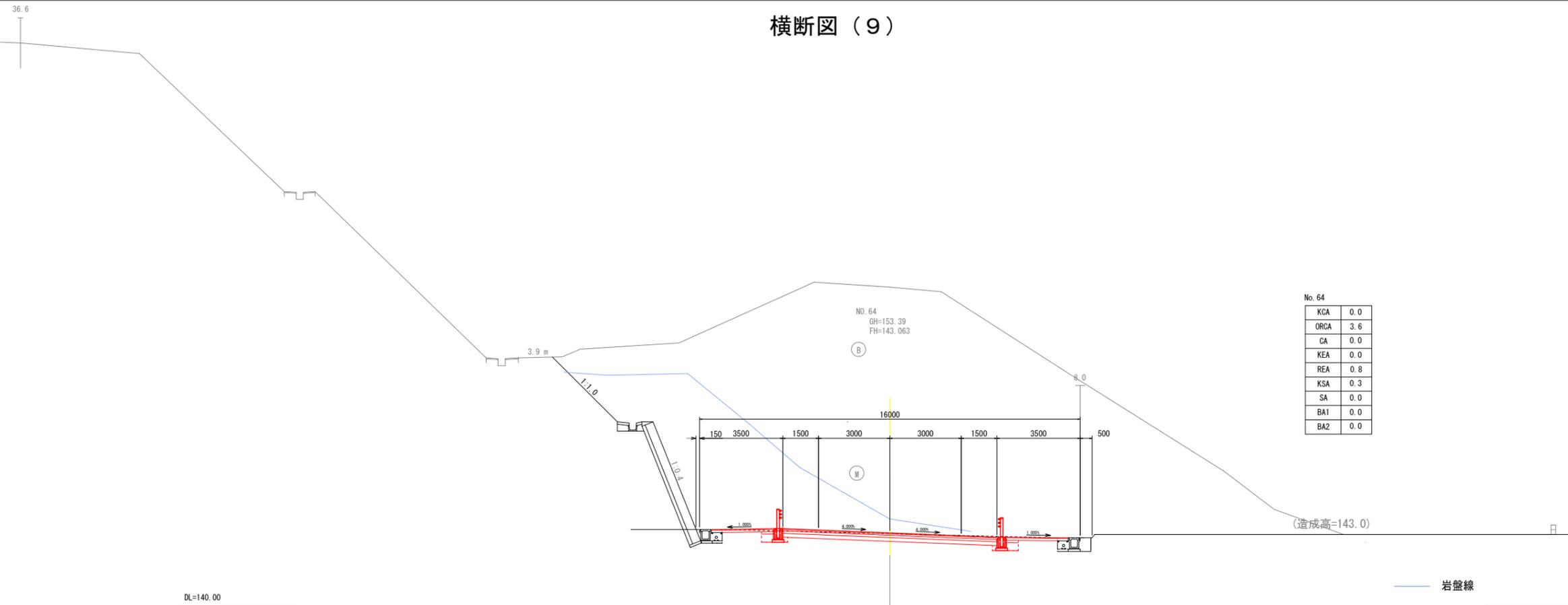
※1 想定土層はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 掘削断面については、現場で30秒者を測定し、適切な掘削構造にしてください。
 ※3 切土後の掘削に関しては、切土部(切土部が岩の場合5m程度、土砂の場合10m程度)を掘削区間として、地盤強度の急激な変化を避ける施工をして下さい。

【参考】道路設計要領 04-1-23~24, 平成29年4月 岐阜県

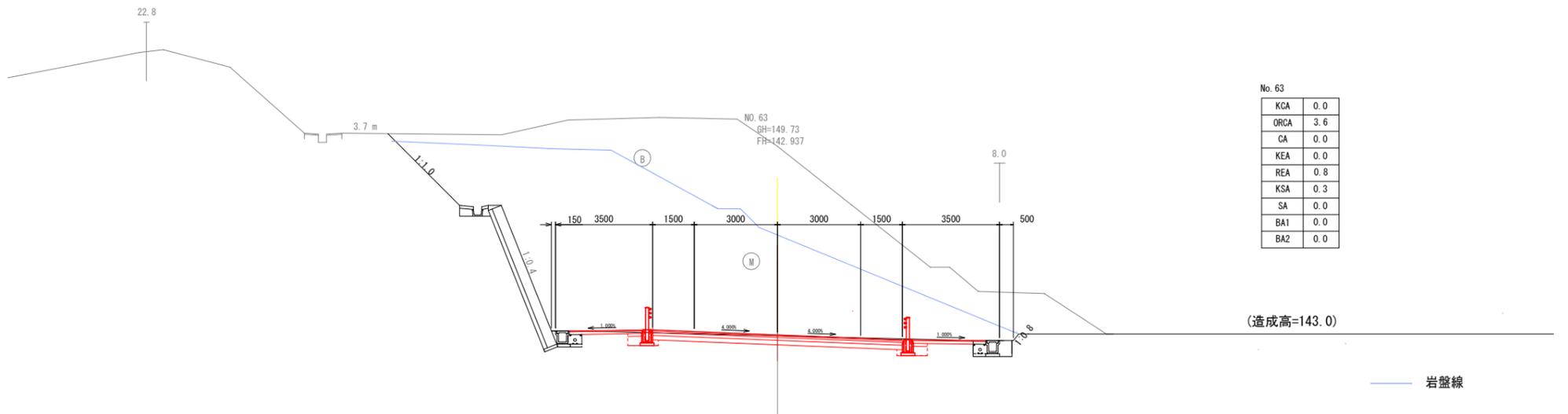
業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	横断面図(8)		
縮尺	1:100	図面番号	16
会社名			
事務所名	可児市建設部土木課		

横断図 (9)

DL=140.00



DL=140.00



数量表凡例

KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(オープン)
CA	"	人力掘削
KEA	"	機械床掘
REA	"	岩床掘
KSA	"	機械埋戻
SA	"	人力埋戻
BA1	"	路体盛土
BA2	"	路床盛土

※1 想定土層線はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 本土工事箇所は実線部であり、破線部は対象外です。

業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市 二野地内		
図面の種類	横断図(9)		
縮尺	1:100	図面番号	17
会社名			
事務所名	可見市 建設部 土木課		

横断面図 (10)

36.5

M

5.0 m

KE. 1-2 (NO. 65+14. 160)
GH=153. 25
FH=142. 493

B

M

16000

8.0

1:1.0

(造成高=143. 0)

No. 65+14. 16

KCA	0. 0
ORCA	3. 6
CA	0. 0
KEA	0. 0
REA	0. 8
KSA	0. 3
SA	0. 0
BA1	0. 0
BA2	0. 0

法面整形 (R) -

DL=140. 00

岩盤線

NO. 65
GH=154. 95
FH=142. 836

B

8.0

1:1.0

(造成高=143. 0)

No. 65

KCA	0. 0
ORCA	3. 6
CA	0. 0
KEA	0. 0
REA	0. 8
KSA	0. 3
SA	0. 0
BA1	0. 0
BA2	0. 0

法面整形 (R) -

DL=140. 00

岩盤線

数量表凡例

KCA	m ²	機械掘削
ORCA	m ²	岩掘削(オープン)
CA	"	人力掘削
KEA	"	機械床掘
REA	"	岩床掘
KSA	"	機械埋戻
SA	"	人力埋戻
BA1	"	路体盛土
BA2	"	路床盛土

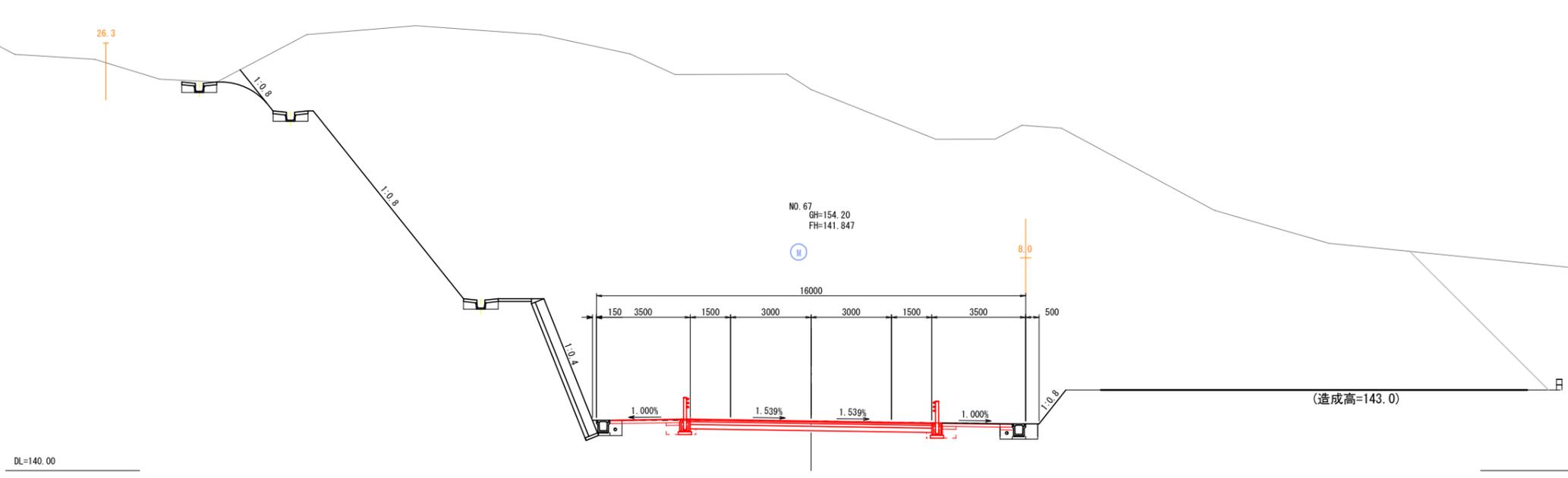
※1 想定土層線はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
※2 本土工事箇所は実線部であり、破線部は対象外です。

業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市 二野地内		
図面の種類	横断面図(10)		
縮尺	1:100	図面番号	18
会社名			
事務所名	可見市 建設部 土木課		

横断図 (11)

No. 67

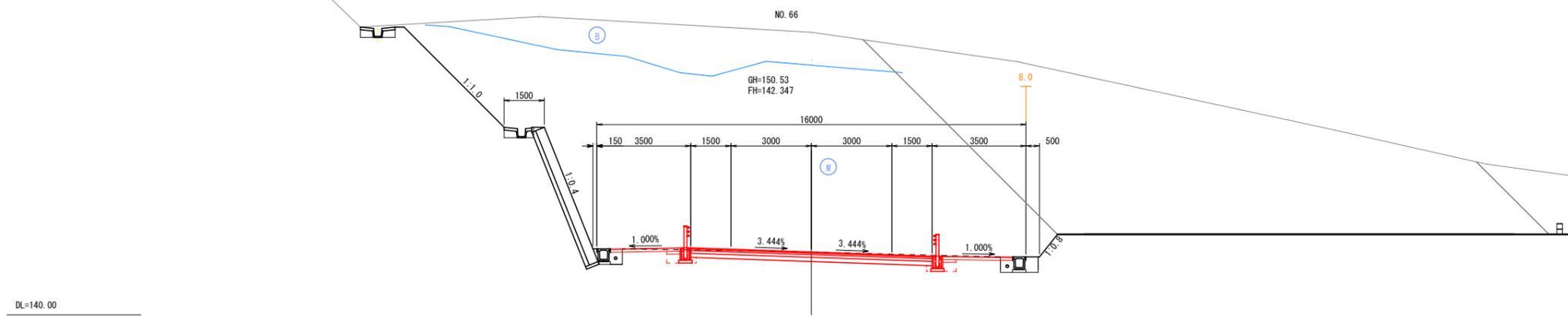
KCA	0
ORCA	3.8
CA	0
KEA	0
REA	0.8
KSA	0.3
SA	0
BA1	0
BA2	0



DL=140.00

No. 66 (B)

KCA	0
ORCA	3.8
CA	0
KEA	0
REA	0.8
KSA	0.3
SA	0
BA1	0
BA2	0



DL=140.00

数量表凡例

KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(オ-ブ)
CA	"	人力掘削
KEA	"	機械床掘
REA	"	岩床掘
KSA	"	機械埋戻
SA	"	人力埋戻
BA1	"	路体盛土
BA2	"	路床盛土

工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市 二野地内		
図面の種類	横断図(11)		
縮尺	1:100	図面番号	19
会社名			
事務所名	可児市 建設部 土木課		

横断面図 (12)

37.1

1:1.0

1500

1:0.8

1500

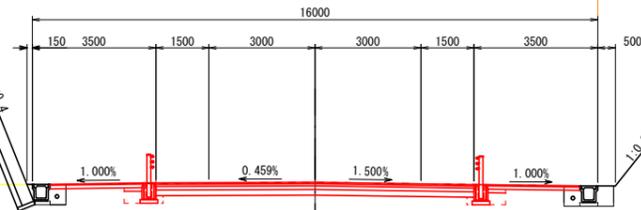
1:0.8

1:0.4

NO. 68
GH=155.27
FH=141.347

W

8.0



DL=140.00

No. 68

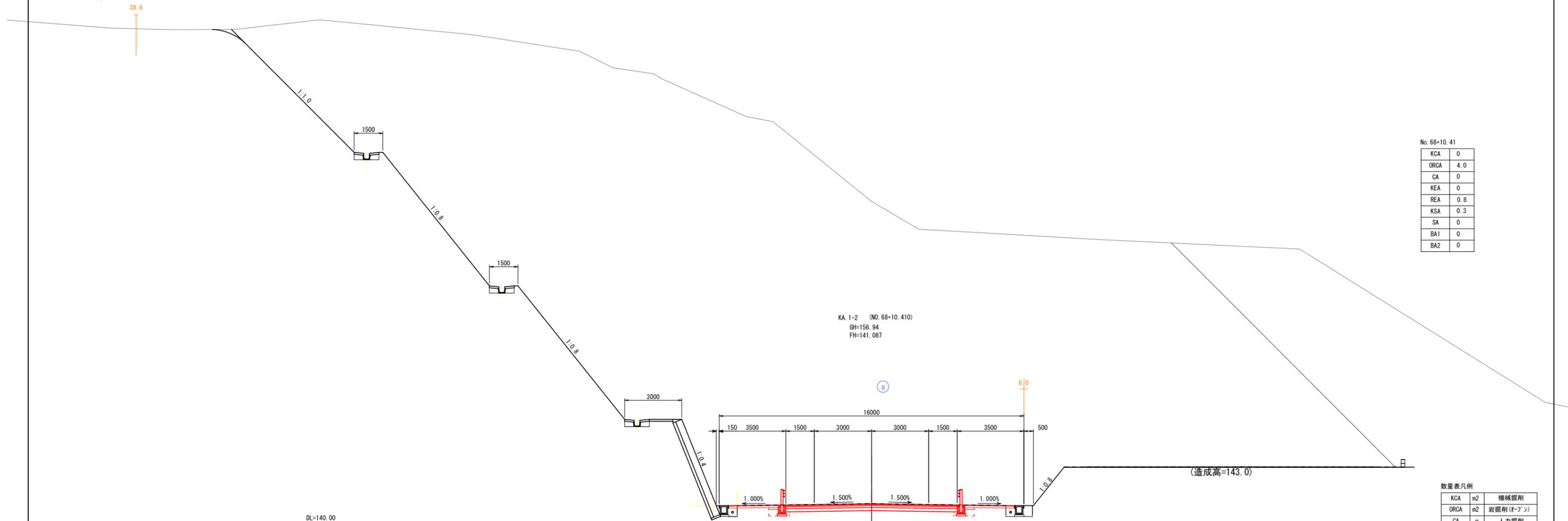
KCA	0
ORCA	3.9
CA	0
KEA	0
REA	0.8
KSA	0.3
SA	0
BA1	0
BA2	0

数量表凡例

KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(オープン)
CA	"	人力掘削
KEA	"	機械床掘
REA	"	岩床掘
KSA	"	機械埋戻
SA	"	人力埋戻
BA1	"	路体盛土
BA2	"	路床盛土

工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市 二野地内		
図面の種類	横断面図(12)		
縮尺	1:100	図面番号	20
会社名			
事務所名	可児市 建設部 土木課		

横断面図 (13)



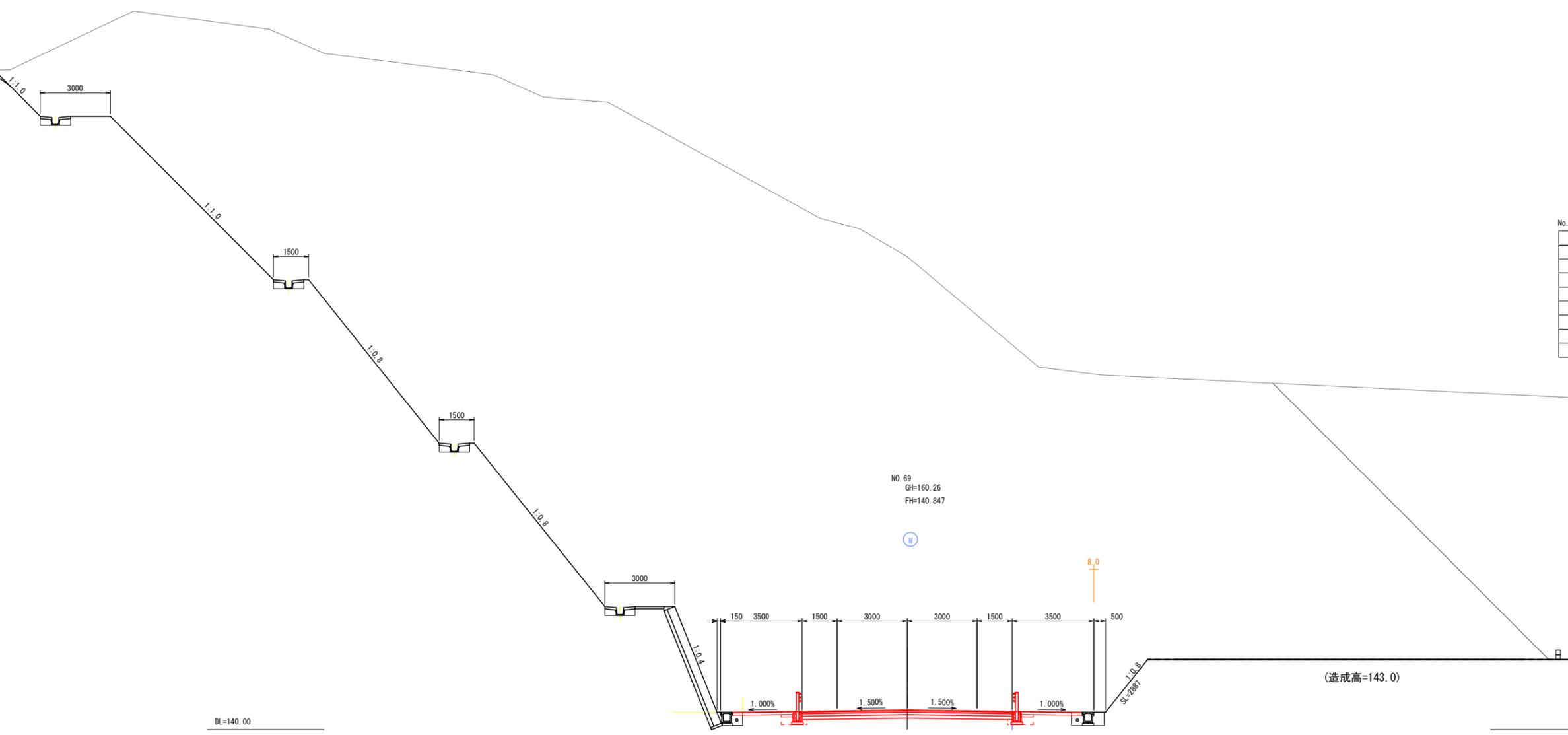
数量表凡例

KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(オ-ブ)
CA	"	人力掘削
KEA	"	機械床掘
REA	"	岩床掘
KSA	"	機械埋戻
SA	"	人力埋戻
BA1	"	路体盛土
BA2	"	路床盛土

工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市 二野地内		
図面の種類	横断面図(13)		
縮尺	1:100	図面番号	21
会社名			
事務所名	可児市 建設部 土木課		

横断図 (14)

44.2



No. 69

KCA	0
ORCA	4.0
CA	0
KEA	0
REA	0.8
KSA	0.3
SA	0
BA1	0
BA2	0

数量表凡例

KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(オープン)
CA	"	人力掘削
KEA	"	機械床掘
REA	"	岩床掘
KSA	"	機械埋戻
SA	"	人力埋戻
BA1	"	路体盛土
BA2	"	路床盛土

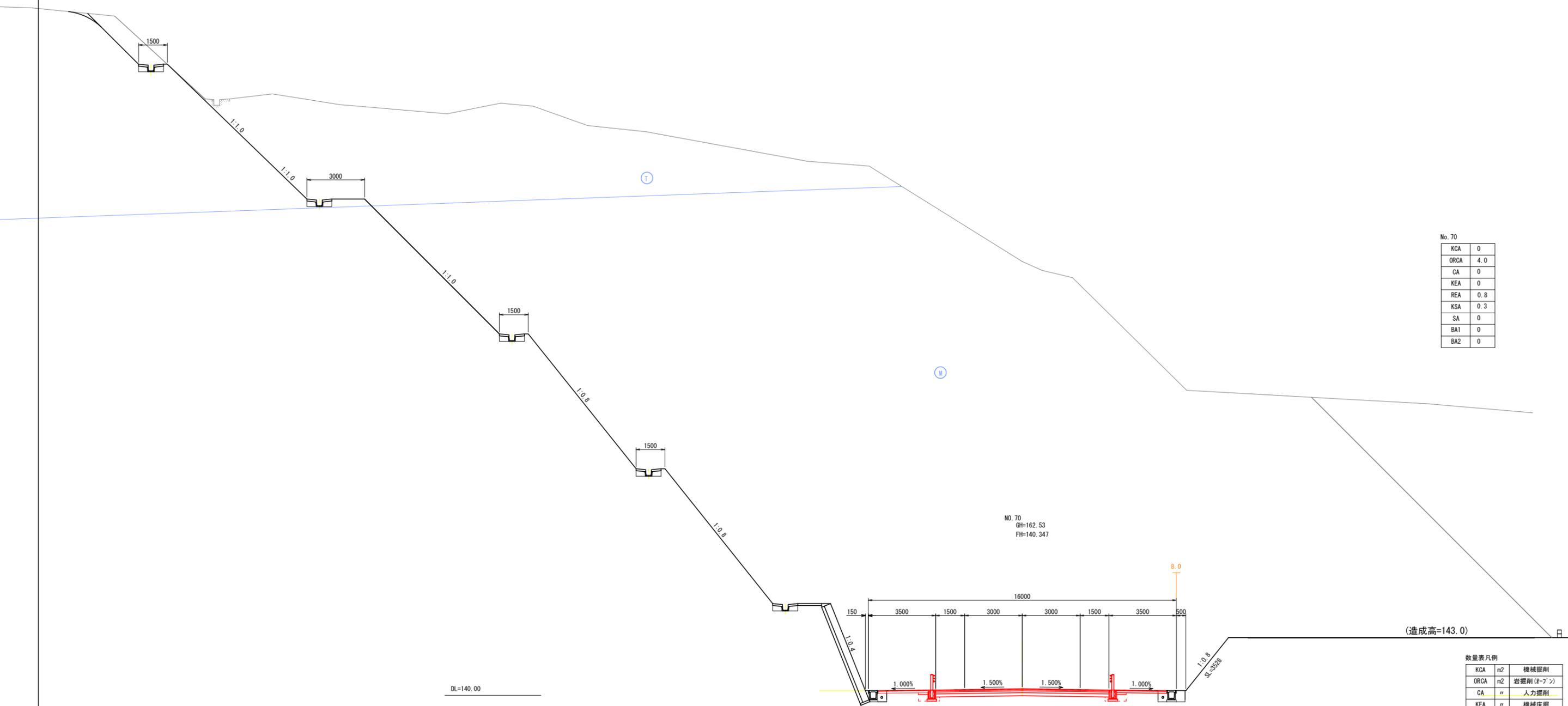
DL=140.00

(造成高=143.0)

工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市 二野地内		
図面の種類	横断図(14)		
縮尺	1:100	図面番号	22
会社名			
事務所名	可児市 建設部 土木課		

横断面図 (15)

S=1:100

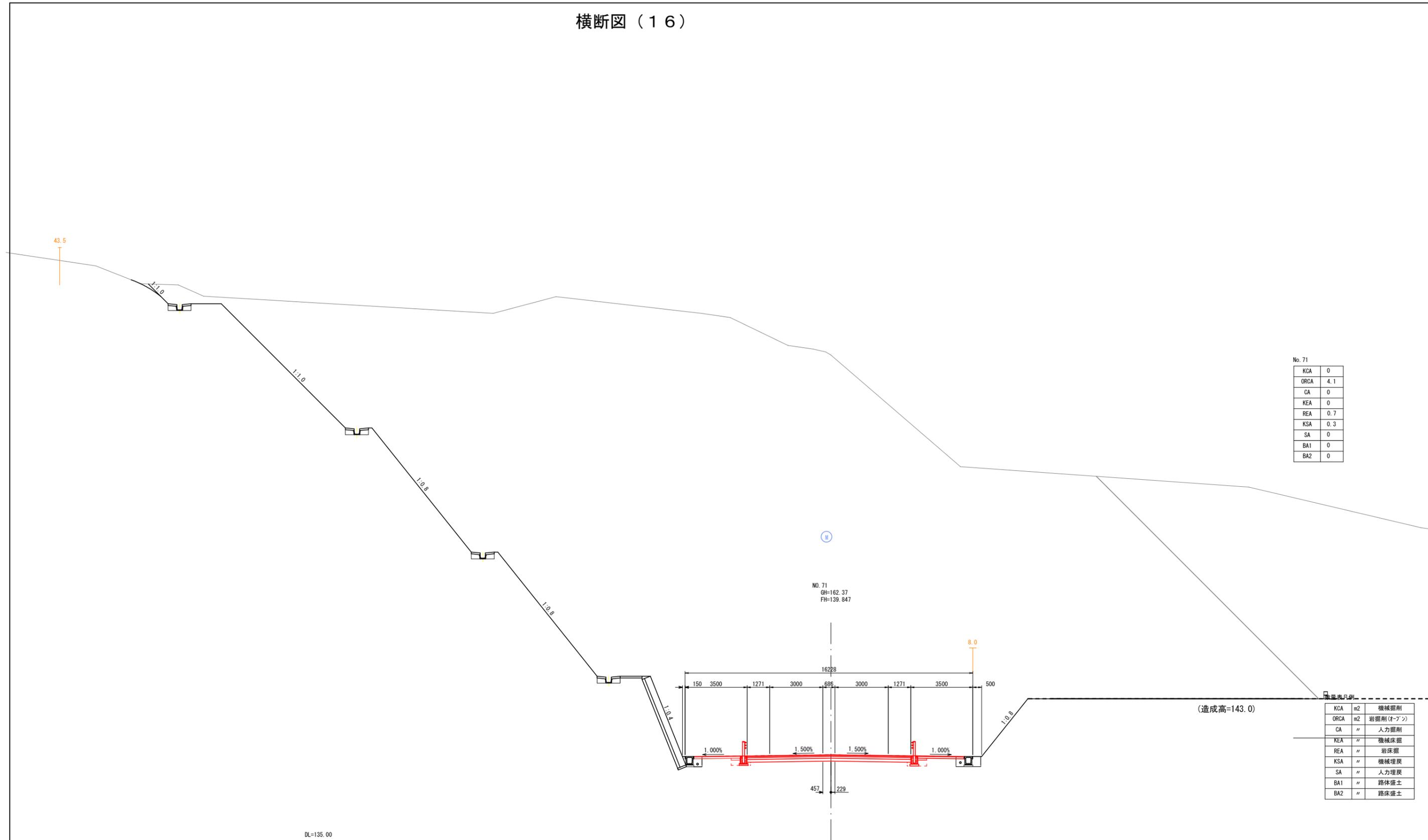


数量表凡例

KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削 (オ-ブ)
CA	''	人力掘削
KEA	''	機械床掘
REA	''	岩床掘
KSA	''	機械埋戻
SA	''	人力埋戻
BA1	''	路体盛土
BA2	''	路床盛土

工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	横断面図(15)		
縮尺	1:100	図面番号	23
会社名			
事務所名	可見市建設部土木課		

横断面図 (16)



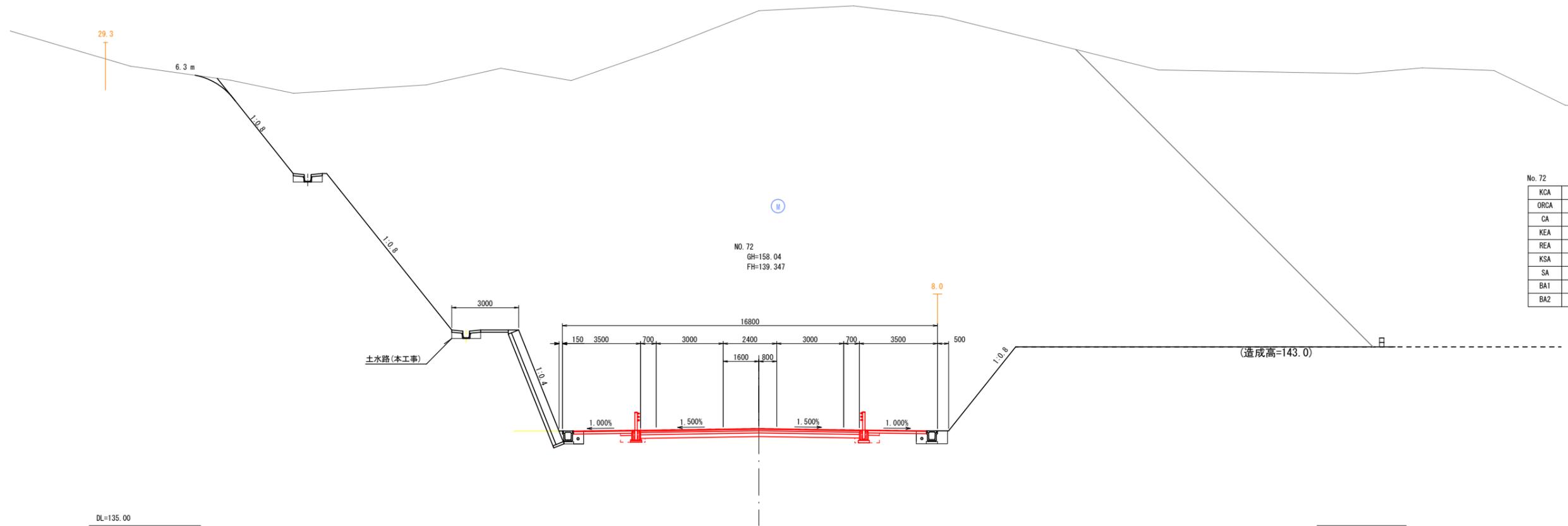
No. 71

KCA	0
ORCA	4.1
CA	0
KEA	0
REA	0.7
KSA	0.3
SA	0
BA1	0
BA2	0

KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(オープン)
CA	"	人力掘削
KEA	"	機械床掘
REA	"	岩床掘
KSA	"	機械埋戻
SA	"	人力埋戻
BA1	"	路体盛土
BA2	"	路床盛土

工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市 二野地内		
図面の種類	横断面(16)		
縮尺	1:100	図面番号	24
会社名			
事務所名	可児市 建設部 土木課		

横断面図 (17)



No. 72
GH=158.04
FH=139.347

No. 72

KCA	0.0
ORCA	4.3
CA	0.0
KEA	0.0
REA	0.7
KSA	0.3
SA	0.0
BA1	0.0
BA2	0.0

数量表凡例

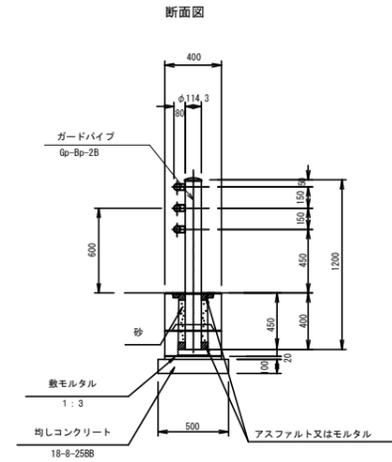
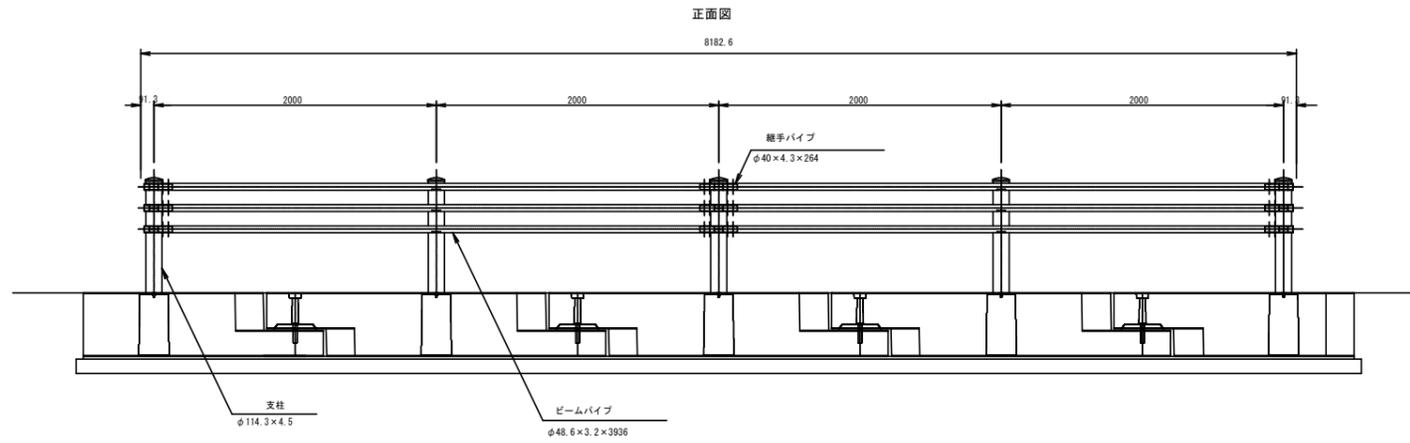
KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(オ-ブ)
CA	"	人力掘削
KEA	"	機械床掘
REA	"	岩床掘
KSA	"	機械埋戻
SA	"	人力埋戻
BA1	"	路体盛土
BA2	"	路床盛土

工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市 二野地内		
図面の種類	横断面(17)		
縮尺	1:100	図面番号	25
会社名			
事務所名	可児市 建設部 土木課		

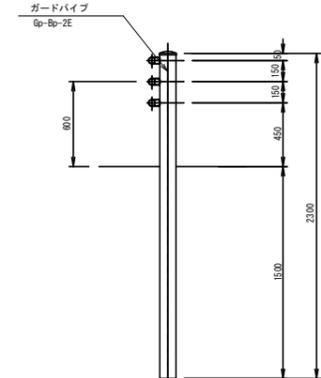
防護柵工構造図(2) 【参考図】

S=1:25

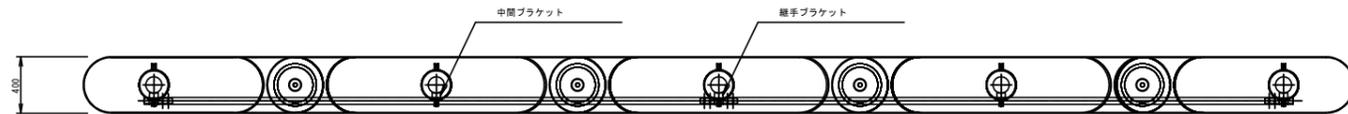
ガードパイプ(A)



ガードパイプ(B)



平面図



ガードレール (Gp-Bp-2B)

101m当たり材料表

名称	規格	単位	数量	備考
ガードパイプ	Gp-Bp-2B	m	100.1826	
プレキャスト連続基礎	B型 基本	個	49	
プレキャスト連続基礎	B型 継部A	個	1	
プレキャスト連続基礎	B型 継部B	個	1	
砂モルタル	1:3	m ³	0.81	
均しコンクリート	18-8-2588 t=100	m ²	50.5	
均しコン型枠		m ²	20.2	

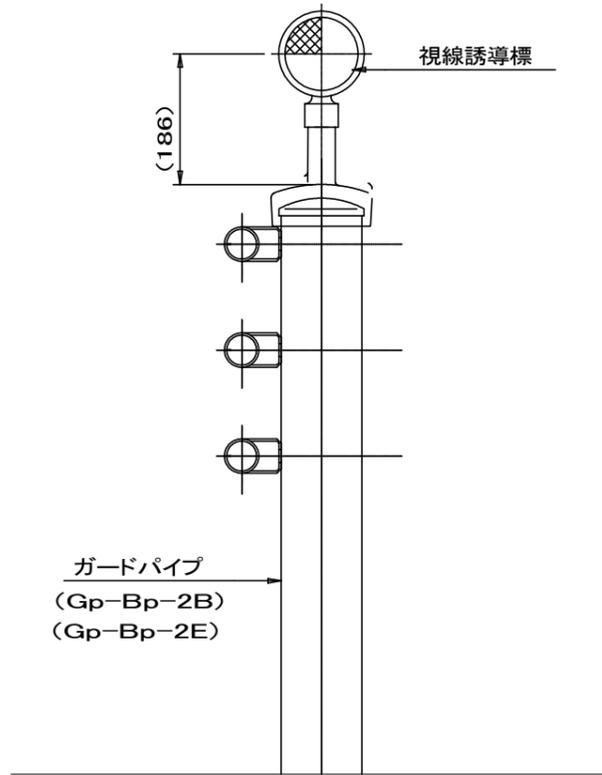
*安全率1.5の場合、連続延長28m必要である。

【参考図】

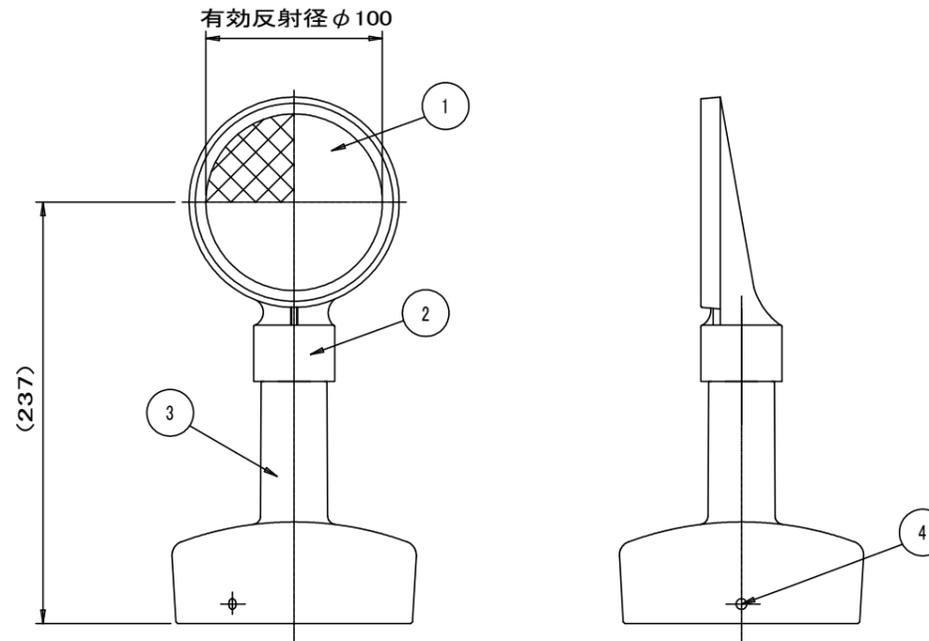
業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	防護柵工構造図(2)		
縮尺	1:25	図面番号	26-2
会社名			
事務所名	可児市建設部土木課		

道路付属物工構造図(1)

視線誘導標



設置図 S=1/5



反射部詳細図 S=1/2

品番	品名	数量	材質	備考
1	反射体	1	ポリカーボネート樹脂	φ 100
2	反射体取付枠	1	アルミニウム合金	—
3	取付金具	1	アルミニウム合金	—
4	止めネジ	3	SUS(M6×12)	—

□ 2色反射体は、特殊蛍光プリズムレンズ使用
 ※ 反射体は、親水性処理したプリズムレンズ使用

視線誘導標材料表 10個当たり

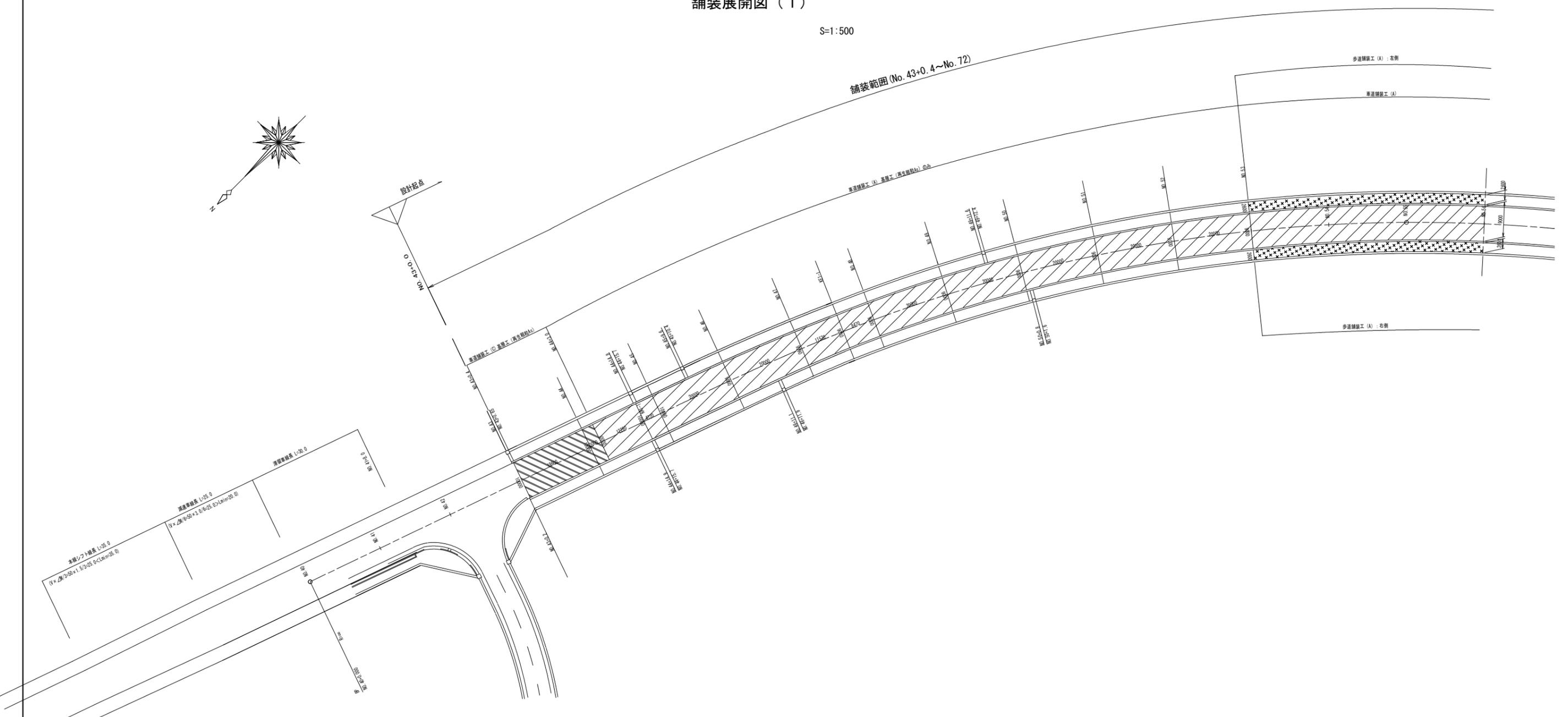
名称	規格	単位	数量	摘要
視線誘導標	φ 100	個	10	

【参考図】

業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	道路付属物工構造図(1)		
縮尺	図示	図面番号	27
会社名			
事務所名	可児市建設部土木課		

舗装展開図 (1)

S=1:500



凡 例

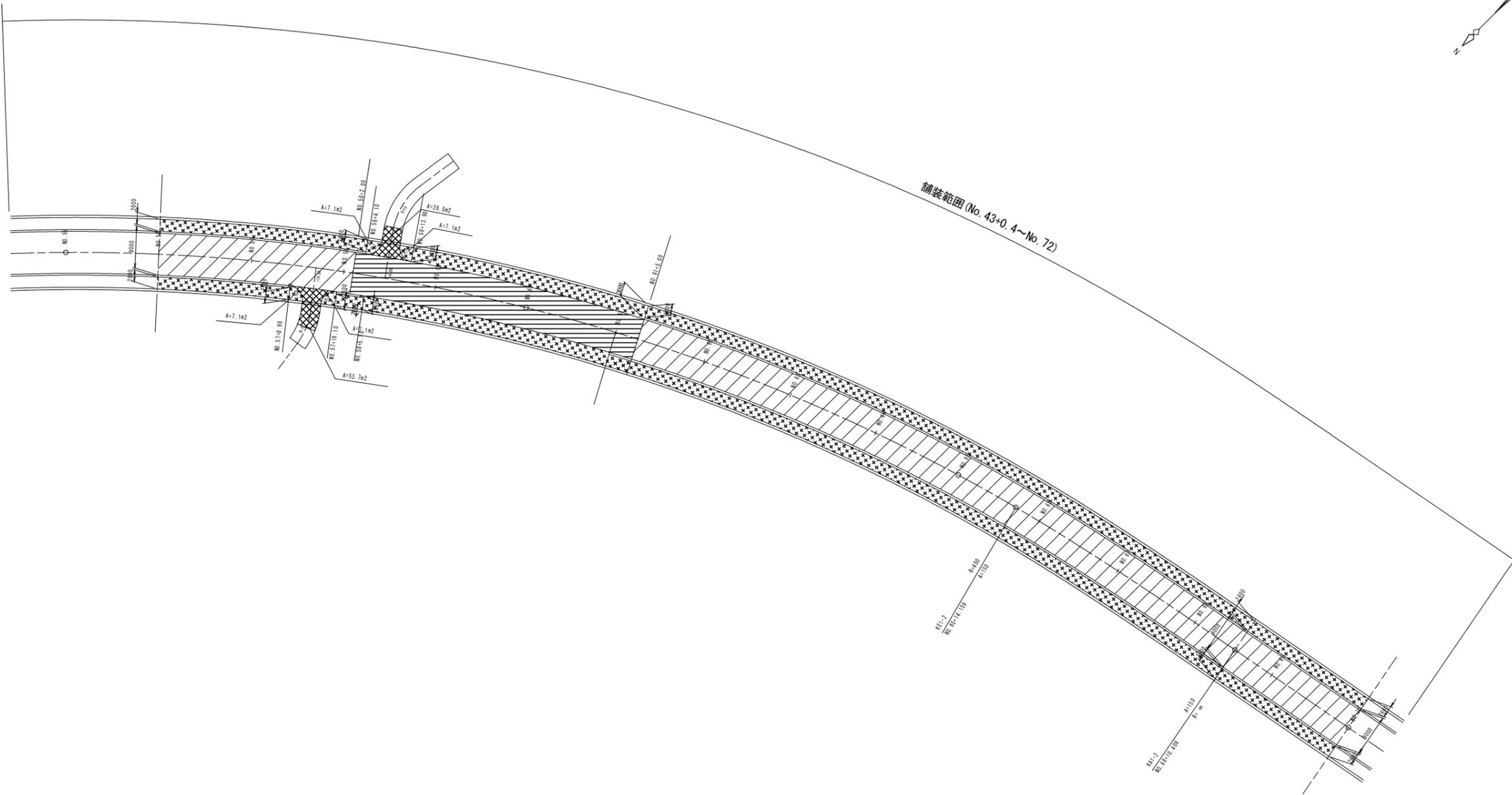
 本線舗装 (A)
 本線舗装 (B)
 本線舗装 (C)
 歩道舗装 (A)
 歩道舗装 (B)
 支道舗装

業務名/工事名	平成30年度 市道56号線 (二野・大森線) 道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	舗装展開図(1)		
縮 尺	1:500	図面番号	28
会 社 名			
事務所名	可見市建設部土木課		

※1 想定土質はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 舗装構造については、現地で確認を実施し、適切な舗装構成にしてください。
 ※3 切替時の舗装に関しては、切土側側 (切土部分が5m程度、土砂の場合10m程度) を掘削区間として、地盤強度の急激な変化を避ける施工をして下さい。
 【参考】道路設計要領、12-18~19、平成24年9月、岐阜県

舗装展開図(2)

S=1:500

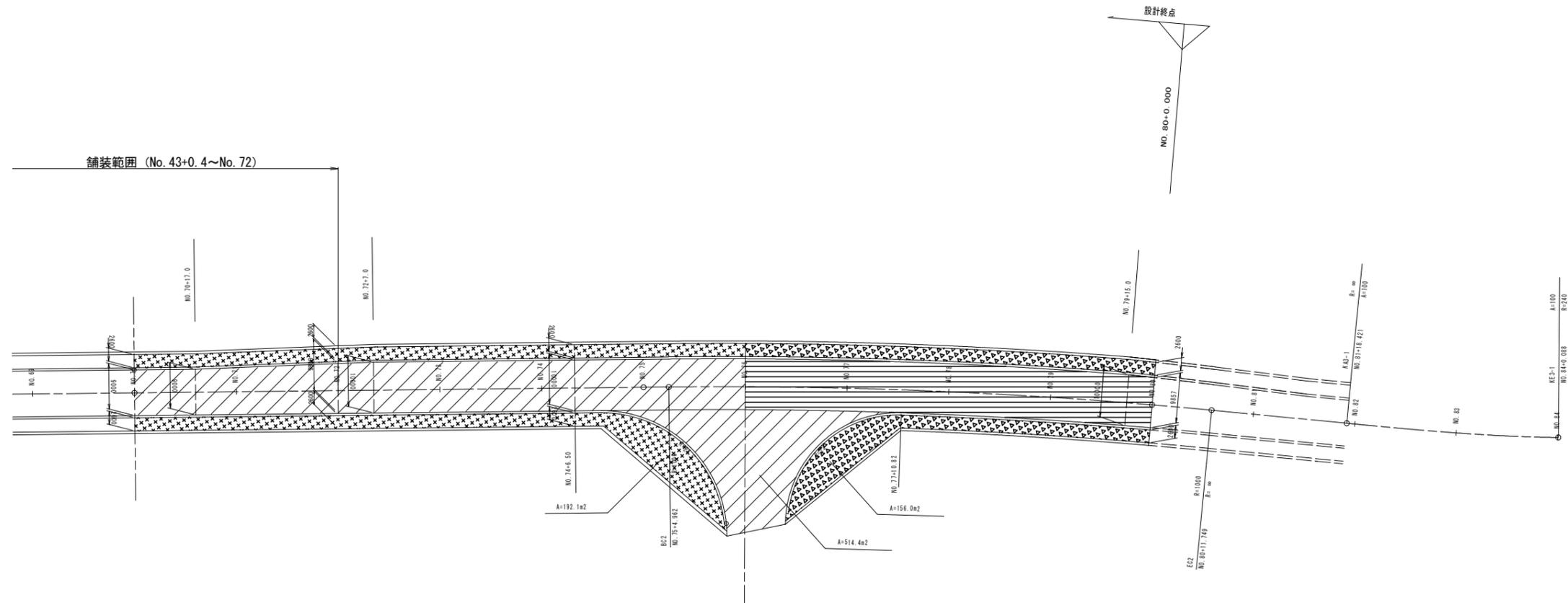


業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	舗装展開図(2)		
縮 尺	1:500	図面番号	29
会 社 名			
事務所名	可見市建設部土木課		

※1 想定土質はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 舗装構造については、現地でCR調査を実施し、適切な舗装構成にしてください。
 ※3 切土等の舗装に関しては、切土部厚(切土部が厚の場合5m程度、土砂の場合10m程度)を掘削区間として、地盤強度の急激な変化を避ける施工をして下さい。
 【参考】道路設計要領、p2-18~19、平成24年9月、岐阜県

舗装展開図 (3)

S=1:500



凡 例	
	本線舗装 (A)
	本線舗装 (B)
	歩道舗装 (A)
	歩道舗装 (B)
	支道舗装

業務名/工事名	平成30年度 市道56号線 (二野・大森線) 道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	舗装展開図(3)		
縮 尺	1:500	図面番号	30
会 社 名			
事務所名	可見市建設部土木課		

※1 想定土質はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 舗装構造については、現地でCR調査を実施し、適切な舗装構成にしてください。
 ※3 切土等の舗装に際しては、切土部厚(切土部が厚の場合5m程度、土砂の場合10m程度)を掘削区間として、地盤強度の急激な変化を避ける施工をして下さい。
 【参考】道路設計要領、p2-18~19、平成24年9月、岐阜県

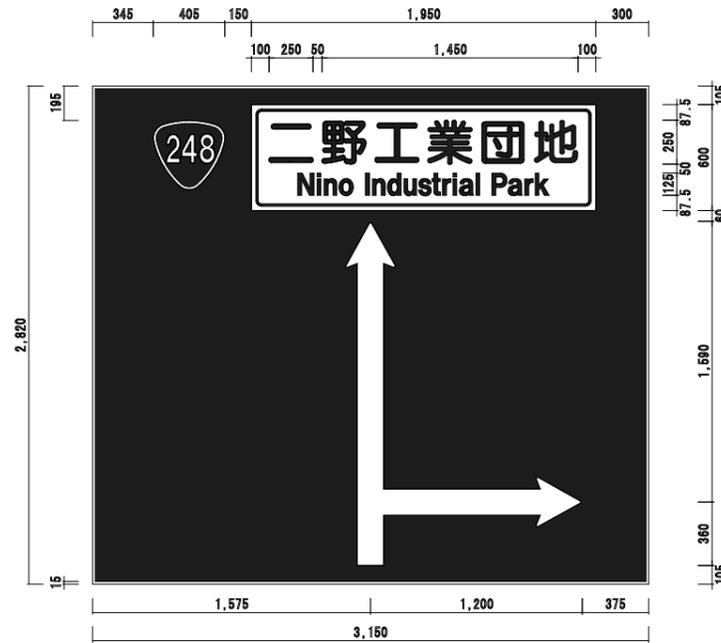
標識レイアウト図 (1)

(案内標識)

S=1:20

片持標識(A)

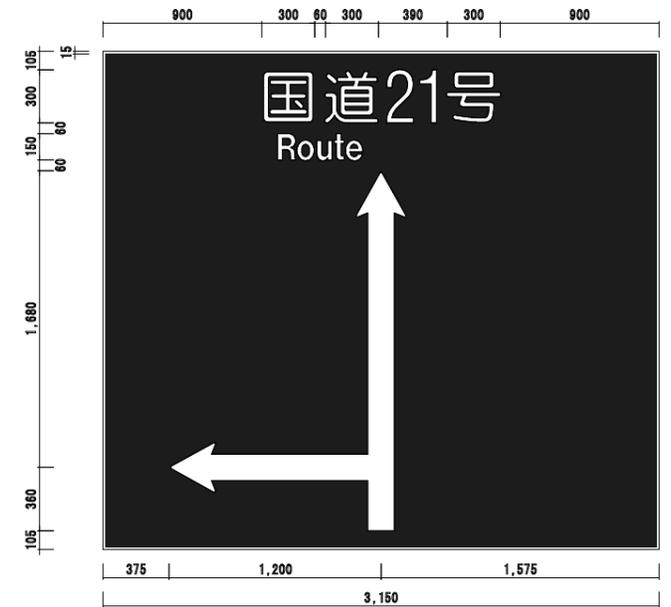
案内標識(108の2-A)
(NO. 36+18.0 左側)



案内標識(108の2-A)
(No. 36+18.0 左側) 数量表 1式当り

名称	規格	単位	数量	摘要
アルミニウム合金板	JIS H 4000	m ²	8.88	厚さ2mm
反射シート(黒)	カプセルプリズム型	m ²	7.27	
反射シート(白)	カプセルプリズム型	m ²	1.61	

案内標識(108の2-A)
(NO. 47+10.0 右側)



案内標識(108の2-A)
(No. 47+10.0 右側) 数量表 1式当り

名称	規格	単位	数量	摘要
アルミニウム合金板	JIS H 4000	m ²	8.88	厚さ2mm
反射シート(黒)	カプセルプリズム型	m ²	8.08	
反射シート(白)	カプセルプリズム型	m ²	0.80	

レイアウト参考図
レイアウト内容について別途、協議すること。

業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	標識レイアウト図(1)		
縮尺	1:20	図面番号	31
会社名			
事務所名	可見市建設部土木課		

標識レイアウト図 (2)

(警戒標識)

S=1:10

路側標識(A)

警戒標識(209)
(NO. 62+0.0 左側)
~~(NO. 73+16.0 右側)~~



警戒標識(209)
(No. 62+00左側) (No. 73+16.0右側) 数量表 1式当り

名称	規格	単位	数量	摘要
アルミニウム合金版	JIS H 4000	m2	0.52	厚さ2mm
着色(黒)		m2	0.12	
反射シート(黄)	カプセルプリズム型	m2	0.40	

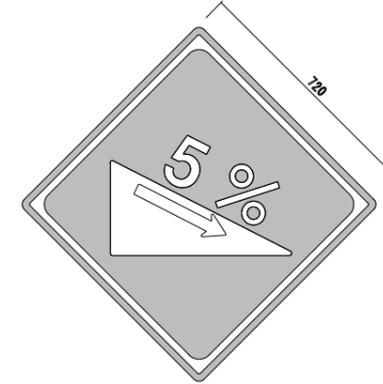
警戒標識(212の3)
(NO. 44+15.28 左側)



警戒標識(212-3)
(No. 44+15.28左側) 数量表 1式当り

名称	規格	単位	数量	摘要
アルミニウム合金版	JIS H 4000	m2	0.52	厚さ2mm
着色(黒)		m2	0.13	
反射シート(黄)	カプセルプリズム型	m2	0.38	
反射シート(白)	カプセルプリズム型	m2	0.01	

警戒標識(212の4)
(NO. 55+5.0 右側)

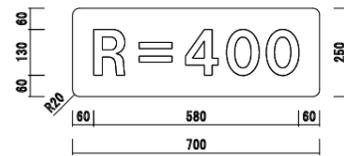


警戒標識(212-4)
(No. 55+5右側) 数量表 1式当り

名称	規格	単位	数量	摘要
アルミニウム合金版	JIS H 4000	m2	0.52	厚さ2mm
着色(黒)		m2	0.13	
反射シート(黄)	カプセルプリズム型	m2	0.38	
反射シート(白)	カプセルプリズム型	m2	0.01	

路側標識(B)

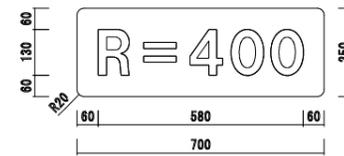
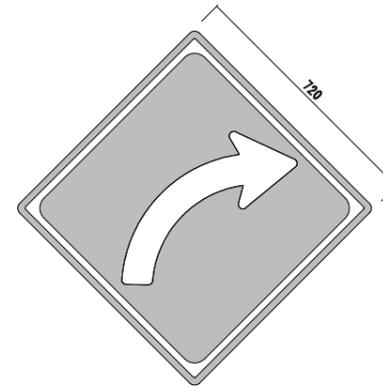
警戒標識(202)
(NO. 65+14.159 右側)



警戒標識(209)
(No. 65+14.159右側) 数量表 1式当り

名称	規格	単位	数量	摘要
アルミニウム合金版	JIS H 4000	m2	0.69	厚さ2mm
着色(黒)		m2	0.14	
反射シート(黄)	カプセルプリズム型	m2	0.40	
反射シート(白)	カプセルプリズム型	m2	0.15	

警戒標識(202)
(NO. 47+0.0 左側)



警戒標識(209)
(No. 47+0.0左側) 数量表 1式当り

名称	規格	単位	数量	摘要
アルミニウム合金版	JIS H 4000	m2	0.69	厚さ2mm
着色(黒)		m2	0.14	
反射シート(黄)	カプセルプリズム型	m2	0.40	
反射シート(白)	カプセルプリズム型	m2	0.15	

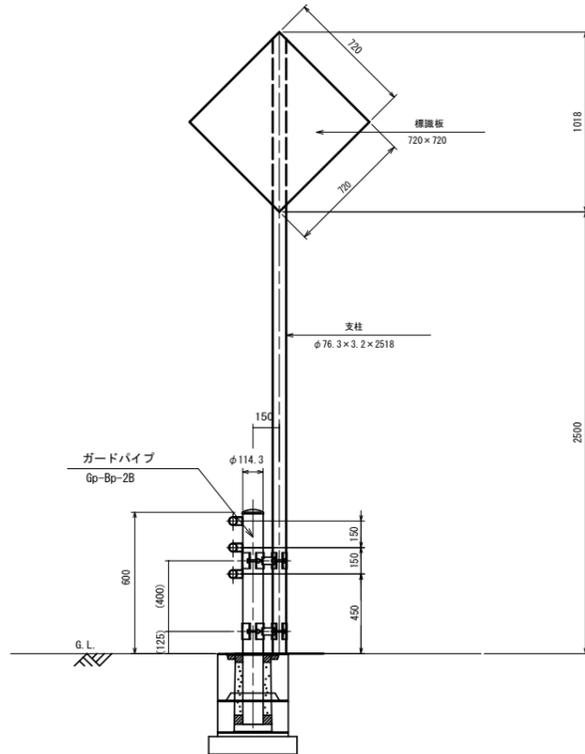
業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	標識レイアウト図(2)		
縮尺	1:10	図面番号	32
会社名			
事務所名	可児市建設部土木課		

標識工構造図(1)

S=1:20

路側標識(A)

- 警戒標識(209)
- 警戒標識(212の3)
- 警戒標識(212の4)



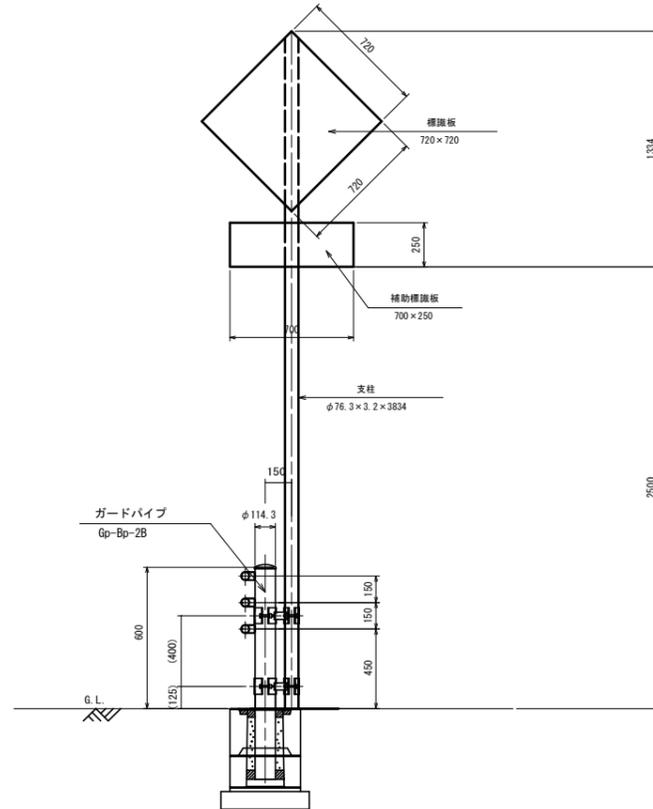
支柱
材質: J I S 3444 S T K 400
溶融亜鉛メッキ J I S H 8641 2種 H D Z 55 (550g/m²以上)
取付金具・ボルト類
材質: J I S 3101 S S 400
溶融亜鉛メッキ J I S H 8641 2種 H D Z 35 (350g/m²以上)

路側標識(A) 数量表 10箇所当り

名称	規格	単位	数量	摘要
支柱	φ76.3×3.2×2518	本	10	
標識板	720×720	枚	10	
取付金具	φ76.3, φ114.3接続用	組	20	
取付ボルト	M12×140, N, Ⅱ含む	組	80	

路側標識(B)

- 警戒標識(202)

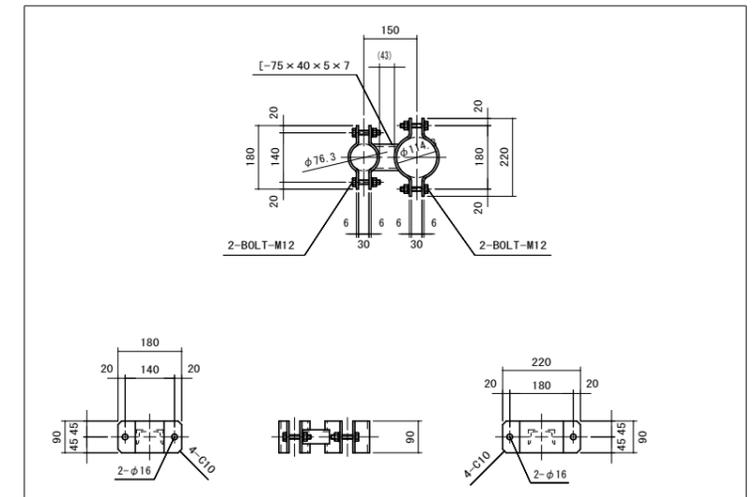


支柱
材質: J I S 3444 S T K 400
溶融亜鉛メッキ J I S H 8641 2種 H D Z 55 (550g/m²以上)
取付金具・ボルト類
材質: J I S 3101 S S 400
溶融亜鉛メッキ J I S H 8641 2種 H D Z 35 (350g/m²以上)

路側標識(B) 数量表 10箇所当り

名称	規格	単位	数量	摘要
支柱	φ76.3×3.2×3834	本	10	
標識板	720×720	枚	10	
補助標識板	700×250	枚	10	
取付金具	φ76.3, φ114.3接続用	組	20	
取付ボルト	M12×140, N, Ⅱ含む	組	80	

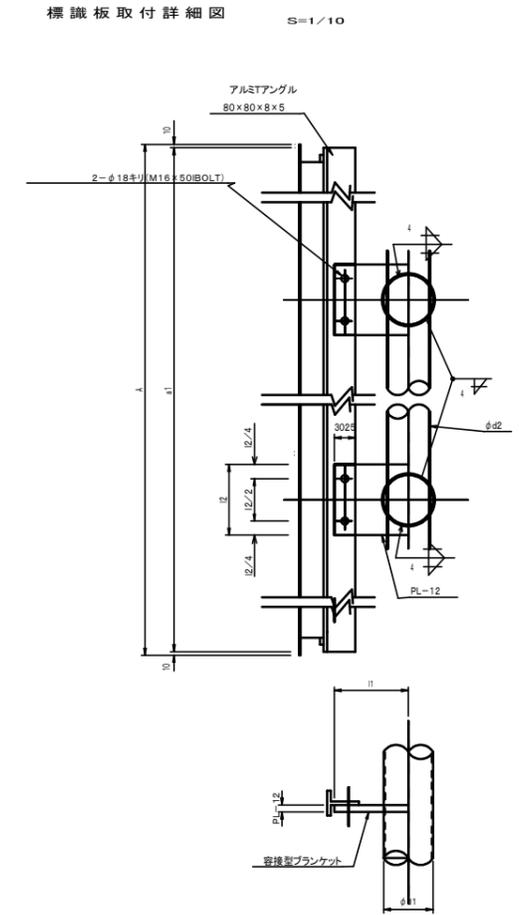
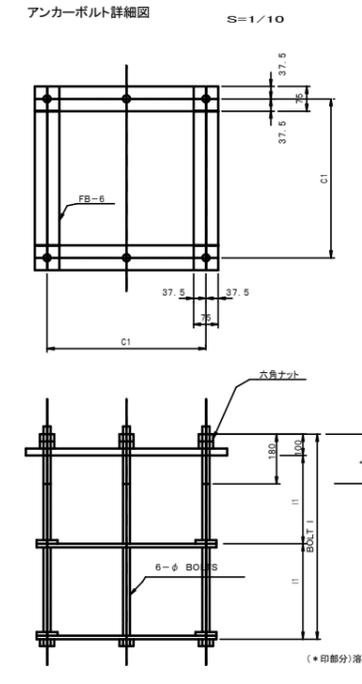
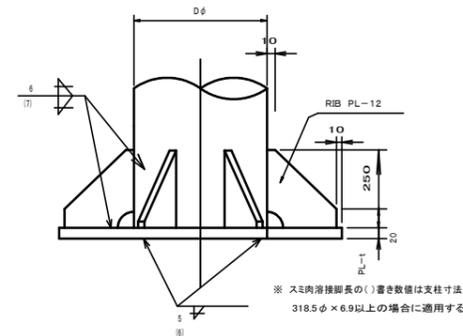
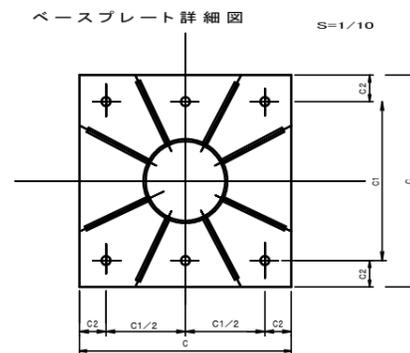
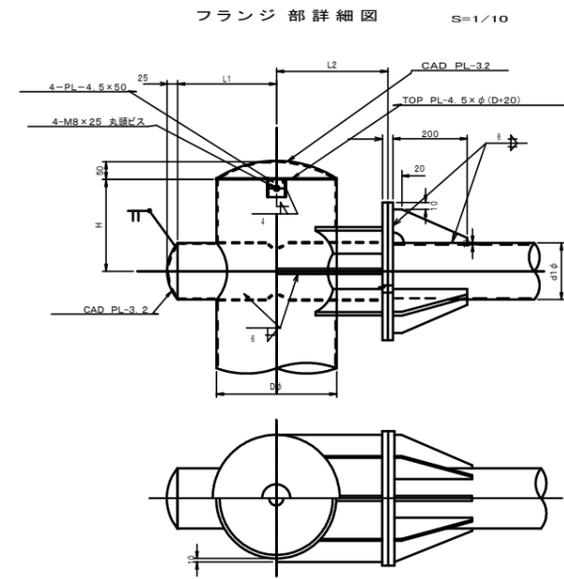
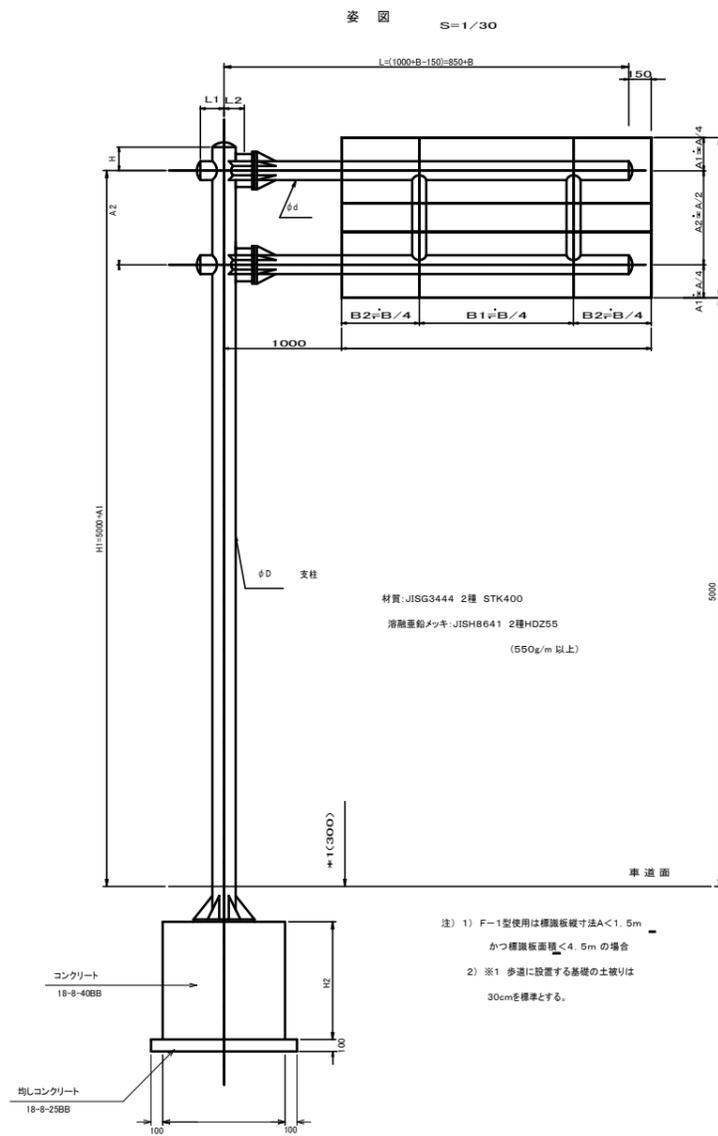
取付金具詳細図 S=1:10



業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	標識工構造図(1)		
縮尺	1:20	図面番号	33
会社名			
事務所名	可見市建設部土木課		

標識工構造図(2)

片持標識(F-2型)



支柱・梁寸法表

片持標識(A)	片持標識(B)	標識板面積 A×B	縦横比 B/A	支柱寸法 φD×t	梁寸法 φd1×t	梁寸法 φd2×t	フランジ部寸法表		アンカーボルト・ベースプレート寸法表						
							L1	L2	H	フランジ φF1	フランジ φF2	フランジ プレート t	フランジ ボルト n×φ	リブ φ	リブ プレート t
		3.5m ² 以下	—	216.3×5.8	114.3×4.5	76.3×3.2	190	250	200	300	220	12	8×M16	200	200
		3.5m ² 超~4.5m ² 以下	—	267.4×6.6	139.8×4.5	101.6×4.2	230	250	200	300	220	16	8×M20	200	200
		4.5m ² 超~5.5m ² 以下	2.0未満	318.5×6.9	165.2×4.5	114.3×4.5	270	300	250	350	260	16	8×M22	250	250
		5.5m ² 超~7.0m ² 以下	2.0以上												
		7.0m ² 超~8.0m ² 以下	1.5未満	355.6×7.9	190.7×5.3	139.8×4.5	300	300	250	400	300	16	8×M22	250	250
		8.0m ² 超~9.5m ² 以下	1.5以上												
		9.5m ² 超~14.0m ² 以下	—	406.4×9.5	216.3×5.8	139.8×4.5	340	350	300	400	300	22	8×M27	250	250

アンカーボルト・ベースプレート寸法表

片持標識(A)	片持標識(B)	支柱径 φD	アンカー ボルト n×φ	アンカー ボルト l	ベース プレート t	C	C1	C2	リブ プレート t
		216.3	6-M22	700	22	600	450	75	12
		267.4	6-M27	850	25	600	450	75	12
		318.5	6-M33	1000	28	600	450	75	12
片持標識(A)	○	355.6	6-M33	1000	32	650	500	75	12
片持標識(B)		406.4	6-M36	1000	32	700	550	75	12

※ ○印は、今回施工とする。

業務名/工事名	平成30年度 市道56号線(二野・大森線)道路建設(1)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	標識工構造図(2)		
縮尺	1:50	図面番号	34
会社名			
事務所名	可見市建設部土木課		